

第30回全国健康保険協会山形支部 健康づくり推進協議会



日時：令和8年9月18日（金） 10時00分～
場所：全国健康保険協会山形支部 4階会議室

委員名簿及び配席表

委員名簿 (五十音順・敬称略)

- 阿部 浩志 (あべ こうし)
独立行政法人労働者健康安全機構
山形産業保健総合支援センター 副所長
- 大沼 康浩 (おおぬま やすひろ)
公益財団法人やまがた健康推進機構 専務理事
- 小熊 いずみ (おぐま いずみ)
山形労働局労働基準部 健康安全課長
- 川合 尚子 (かわい なおこ)
山形市 健康医療部長
- 菊地 薫 (きくち かおる)
山形県商工会連合会 事務局長
- 今田 恒夫 (こんた つねお)
山形大学大学院医学系研究科
公衆衛生学・衛生学講座 教授 医学博士
- 西村 恵美子 (にしむら えみこ)
公益社団法人山形県栄養士会 顧問
- 橋本 善彦 (はしもと よしひこ)
山形県商工会議所連合会 幹事
- 平吹 修 (ひらぶき おさむ)
山形県社会保険労務士会 副会長
- 前田 真由美 (まえた まゆみ)
山形県健康福祉部
がん対策・健康長寿日本一推進課長
- 三浦 賢二 (みうら けんじ)
山形県中小企業団体中央会 事務局長

配席表

今田 恒夫 委員



橋本 善彦 委員

菊地 薫 委員

三浦 賢二 委員

大沼 康浩 委員

平吹 修 委員

小熊 いずみ 委員

前田 真由美 委員

川合 尚子 委員

阿部 浩志 委員

西村 恵美子 委員

事務局

1. 令和7年度事業実施結果・令和8年度実施状況

- (1) 令和7年度事業計画（KPI）の主な結果
- (2) 健診
- (3) 特定保健指導
- (4) 重症化予防
- (5) コラボヘルス等
- (6) 第3期データヘルス計画

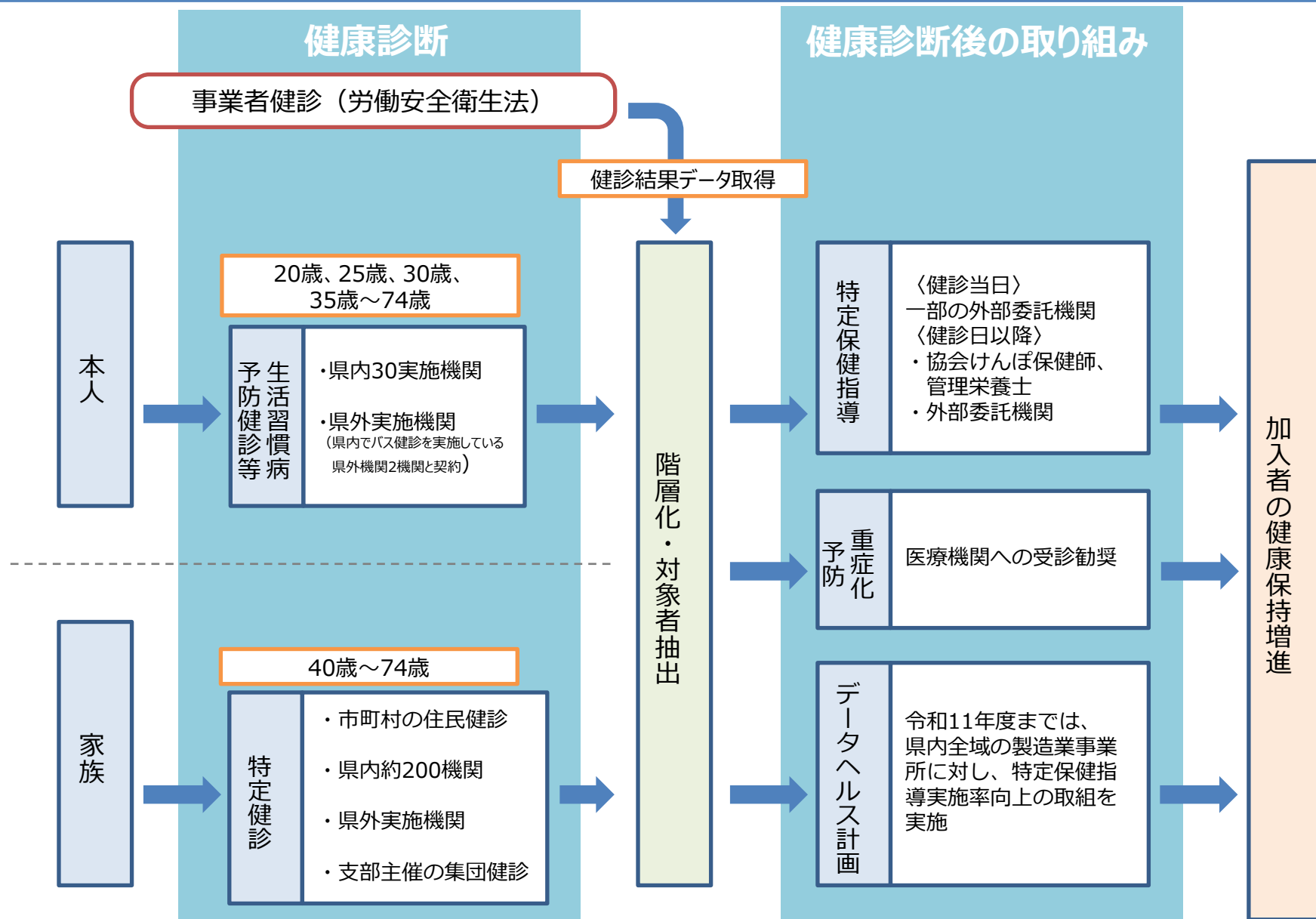
2. 今後の保健事業の課題

- (1) 健康寿命の推移 全国と山形県の比較
- (2) 健診結果分析による山形支部の傾向
- (3) 特定保健指導の質の向上について

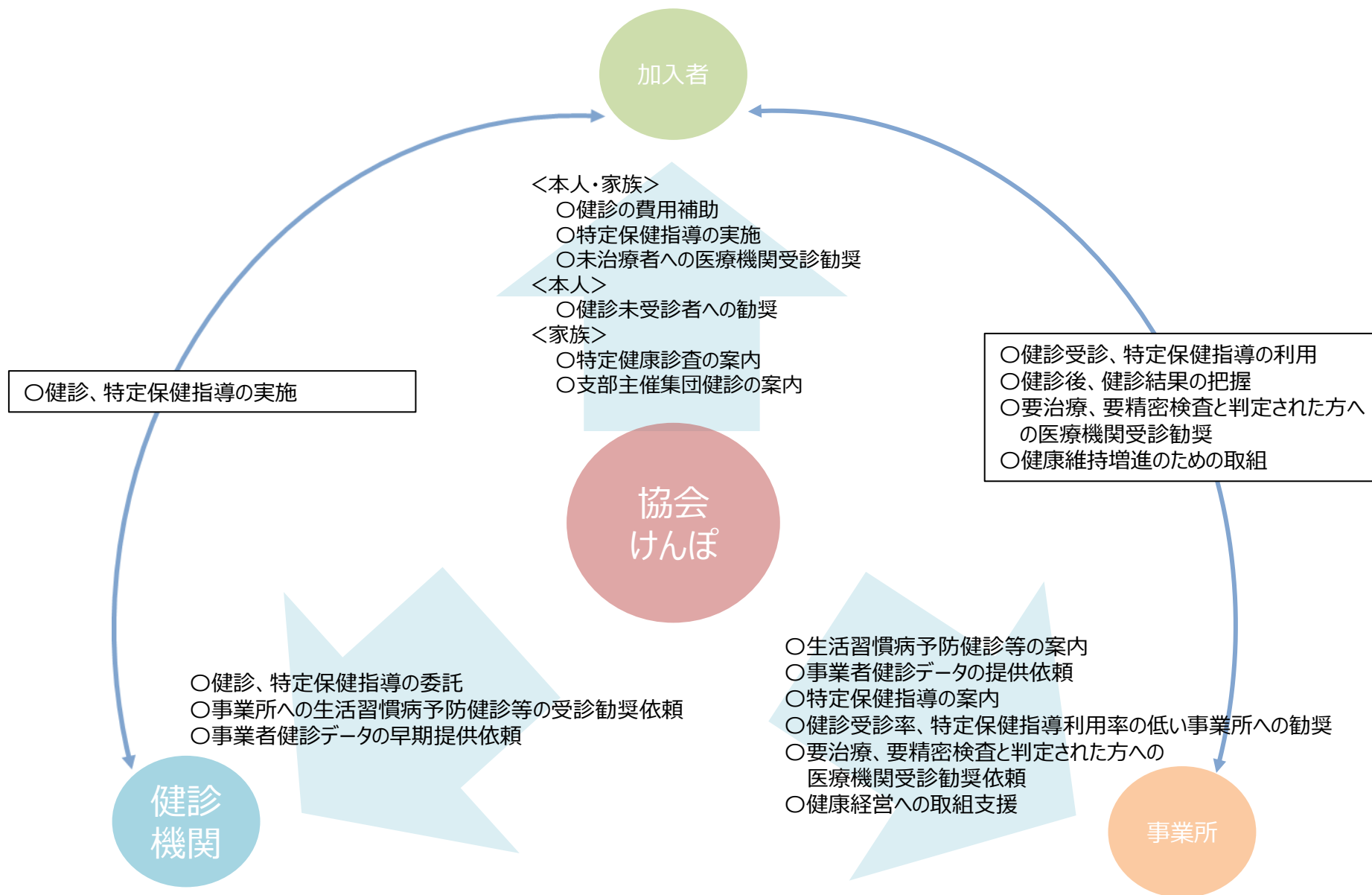
【ご意見を賜りたい事項】

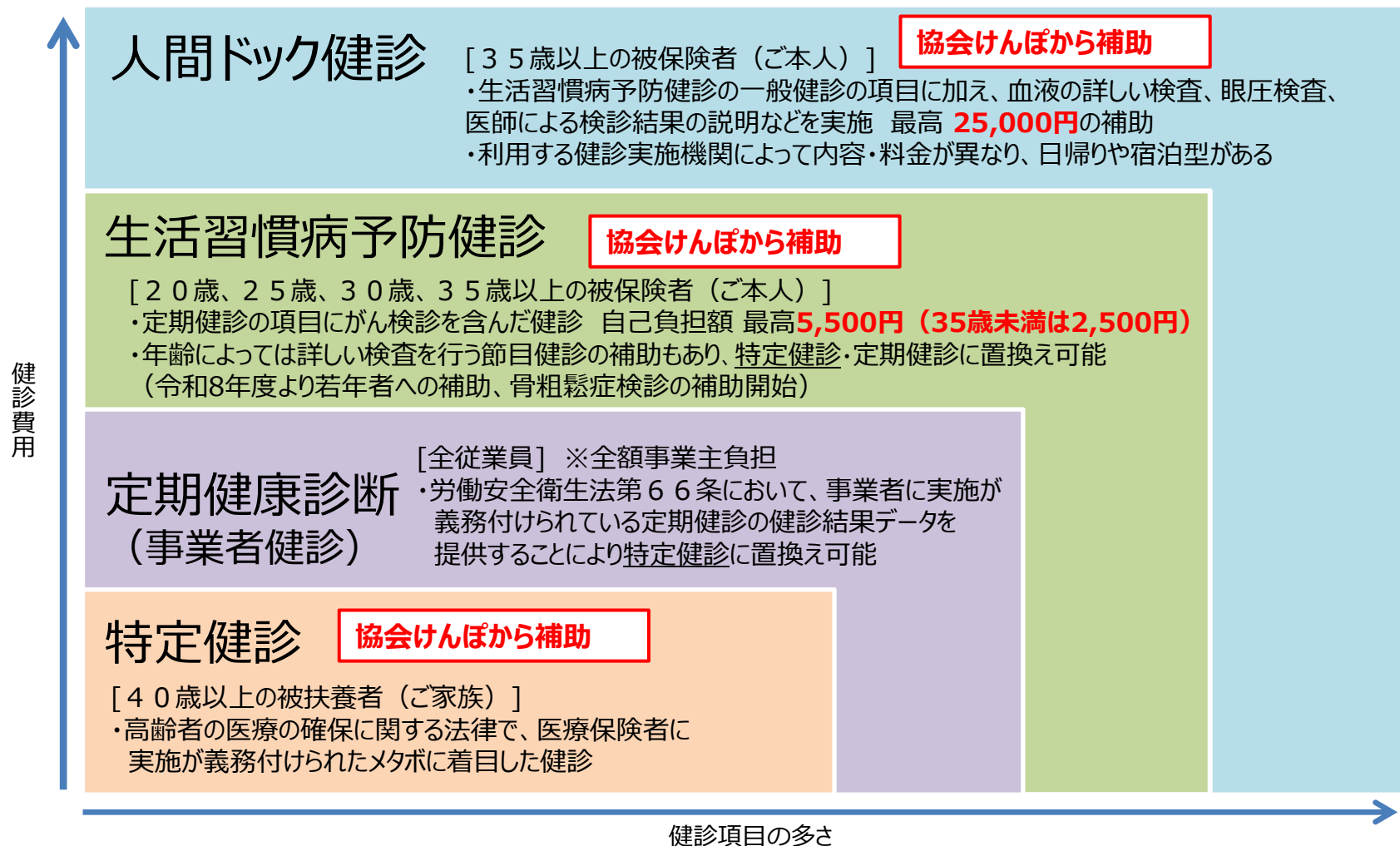
- 令和7年度の保健事業は好調だった為、今後、広く健康づくりについての事業案をいただきたい
 1. 今後の保健事業における課題として捉えている内容について、他に考慮すべき点はないか。
 2. より効果的な方法（事業）はないか。
 3. 委員の皆様のお立場から、当支部の保健事業に対するアドバイス・ご指摘をお願いします。

協会が実施する保健事業の概要



協会けんぽと加入者・健診機関・事業所の関係性

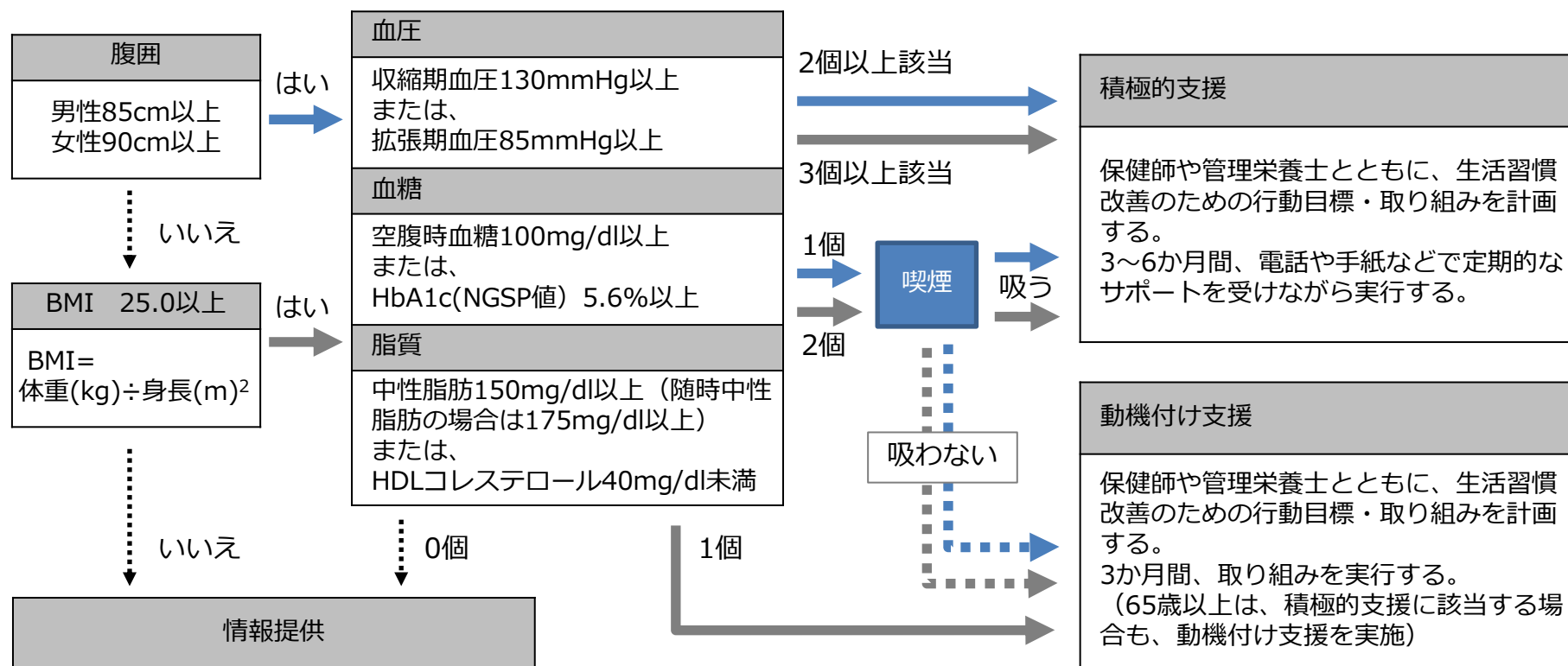




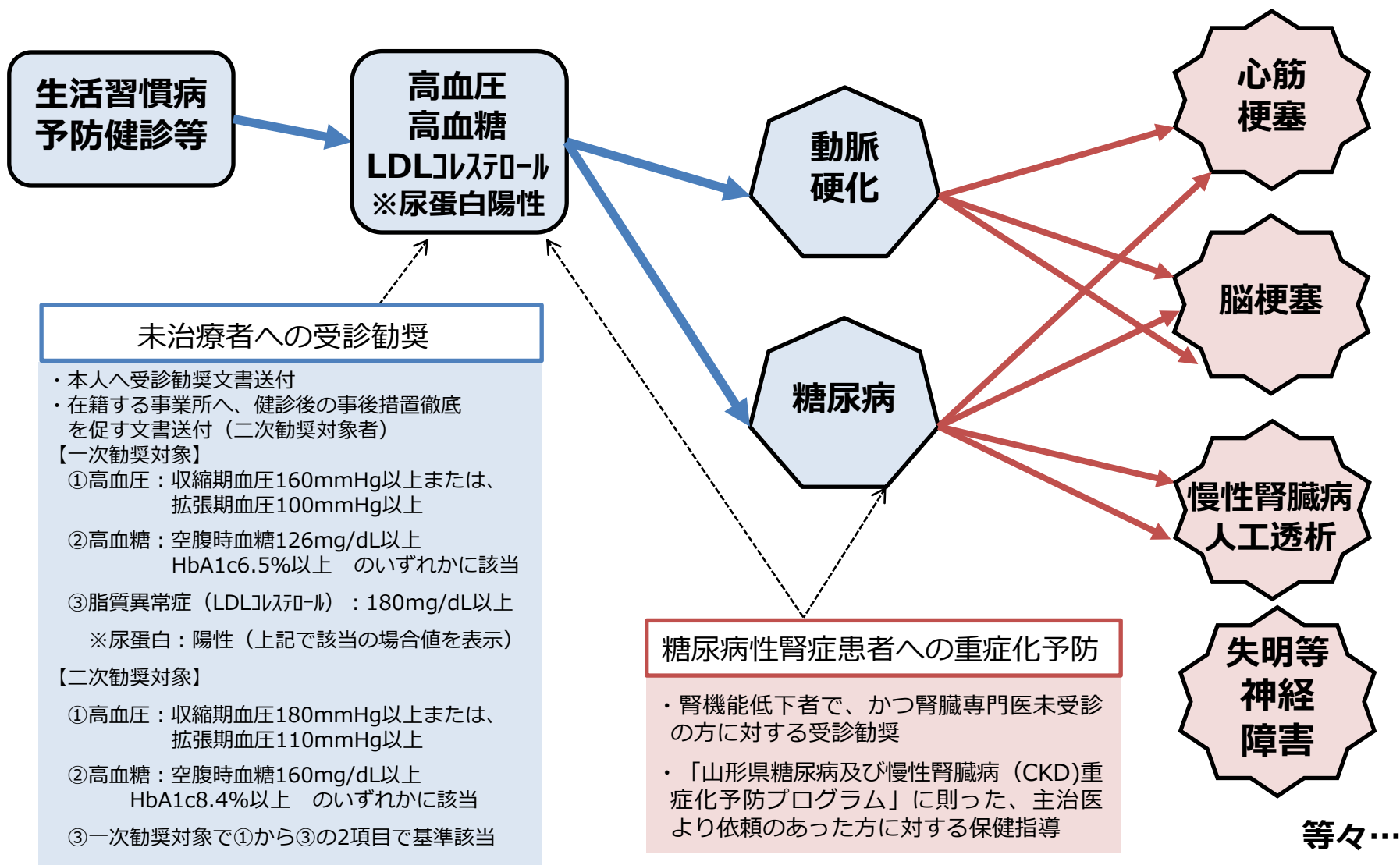
特定保健指導について

健診を受けた後に、メタボリックシンドロームのリスク数に応じて、生活習慣の改善が必要な方に保健師・管理栄養士が行うサポート。

〈選定方法〉



未治療者への受診勧奨について



令和7年度より「胸部X線検査」において要精密検査・要治療と判断されながら、医療機関への受診が確認できない者に対して受診勧奨を実施

特定健診・特定保健指導実施率の目標設定について（国・各保険者）

国では、高齢者の医療の確保に関する法律（第18条）において、特定健康診査（特定健診）及び特定保健指導の基本的な指針を定める事となっております。上記指針に基づき、各医療保険者における令和11年度を達成期限とした健診・指導の実施率の目標値が下記のとおり定められております。

保険者種別	実施率	
	特定健診	特定保健指導
市町村国保	60%以上	60%以上
国保組合	70%以上	30%以上
協会けんぽ (船保)	70%以上 (70%以上)	35%以上 (30%以上)
単一健保	90%以上	60%以上
総合健保・私学共済	85%以上	30%以上
共済組合（私学共済除く）	90%以上	60%以上
全国目標	70%以上	45%以上

第四期特定健康診査等実施計画について（特定健診）

協会では、高齢者の医療の確保に関する法律（第19条）に基づく第四期特定健康診査等実施計画を定め、その中で令和11年度における協会の実施率目標を**特定健康診査（特定健診）70%、特定保健指導35%**とし、その目標を達成すべく各年度の実施率目標を設定しております。

【協会けんぽ・全国】特定健診 ※（ ）は実績値

区分		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
被保険者	対象者数	16,205,000人 (17,049,169人)	16,151,000人 (17,373,723人)	16,048,000人	15,942,000人	15,825,000人	15,696,000人
	実施率 実施者数	70.5% (65.5%)	72.5% (67.6%)	74.0%	75.4%	76.9%	78.4%
		11,425,000人 (11,171,451人)	11,710,000人 (11,740,689人)	11,876,000人	12,021,000人	12,170,000人	12,307,000人
	生活習慣病 予防健診	61.7% (58.4%)	63.5% (59.7%)	64.8%	66.0%	67.3%	68.6%
		9,997,000人 (9,951,444人)	10,250,000人 (10,380,227人)	10,392,000人	10,519,000人	10,649,000人	10,768,500人
	事業者健診	8.8% (7.2%)	9.0% (7.8%)	9.2%	9.4%	9.6%	9.8%
		1,428,000人 (1,220,007人)	1,460,000人 (1,360,462人)	1,484,000人	1,502,000人	1,521,000人	1,538,500人
被扶養者	対象者数	4,113,000人 (3,695,634人)	4,064,000人 (3,581,932人)	4,033,000人	4,014,000人	3,996,000人	3,979,000人
	実施率 実施者数	30.3% (29.4%)	31.6% (29.4%)	32.9%	34.2%	35.5%	36.8%
		1,247,000人 (1,086,163人)	1,285,000人 (1,054,208人)	1,327,000人	1,373,000人	1,419,000人	1,466,000人
合計	対象者数	20,318,000人 (20,744,803人)	20,215,000人 (20,955,655人)	20,081,000人	19,956,000人	19,821,000人	19,675,000人
	実施率 実施者数	62.4% (59.1%)	64.3% (61.1%)	65.7%	67.1%	68.6%	70.0%
		12,672,000人 (12,257,614人)	12,995,000人 (12,794,897人)	13,203,000人	13,394,000人	13,589,000人	13,773,000人

上記協会けんぽの目標値を達成するため、協会けんぽ本部より各都道府県支部に対して目標値が示されておりますが、山形支部における実績（令和7年度）と目標値（令和8年度）については、以下のとおりとなっております。

【協会けんぽ・山形】令和7年度**実績**

	合計	内訳		
		生活	事業者	被扶養者
実施率	81.2%	81.4%	6.2%	44.7%
実施者数	158,463人	135,180人	10,227人	13,056人

【協会けんぽ・山形】令和8年度**目標**

	合計	内訳		
		生活	事業者	被扶養者
実施率	83.4%	83.5%	7.3%	46.2%

第四期特定健康診査等実施計画について（特定保健指導）

【協会けんぽ・全国】特定保健指導（評価）

区分		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
被保険者	対象者数	2,273,575人 (2,140,330人)	2,330,290人 (2,209,229人)	2,363,324人	2,392,179人	2,421,830人	2,449,093人
	実施率 実施者数	21.5%(20.3%) 489,910人 (433,603人)	24.3%(21.7%) 567,134人 (480,473人)	27.1% 641,203人	29.9% 715,963人	32.7% 792,663人	35.5% 870,262人
被扶養者	対象者数	107,242人 (88,871人)	110,510人 (84,596人)	114,122人	118,078人	122,034人	126,076人
	実施率 実施者数	18.1%(17.1%) 19,399人 (15,229人)	19.4%(19.9%) 21,435人 (16,855人)	20.7% 23,628人	22.0% 25,990人	23.3% 28,457人	24.6% 31,048人
合計	対象者数	2,380,817人 (2,229,201人)	2,440,800人 (2,293,825人)	2,477,446人	2,510,257人	2,543,864人	2,575,169人
	実施率 実施者数	21.4%(20.1%) 509,309人 (448,832人)	24.1%(21.7%) 588,569人 (497,328人)	26.8% 664,831人	29.6% 741,954人	32.3% 821,120人	35.0% 901,309人

※（ ）は実績値

【協会けんぽ・山形】令和7年度実績（評価）

	合計	内訳	
		被保険者	被扶養者
実施率	35.8%	36.5%	21.0%
実施者数	9,267人	9,032	235人

【協会けんぽ・山形】令和8年度目標（評価）

	合計	内訳	
		被保険者	被扶養者
実施率	34.0%	34.9%	16.3%

1. 令和7年度事業実施結果・令和8年度実施状況

- (1) 令和7年度事業計画（KPI）の主な結果
- (2) 健診
- (3) 特定保健指導
- (4) 重症化予防
- (5) コラボヘルス等
- (6) 第3期データヘルス計画

2. 今後の保健事業の課題

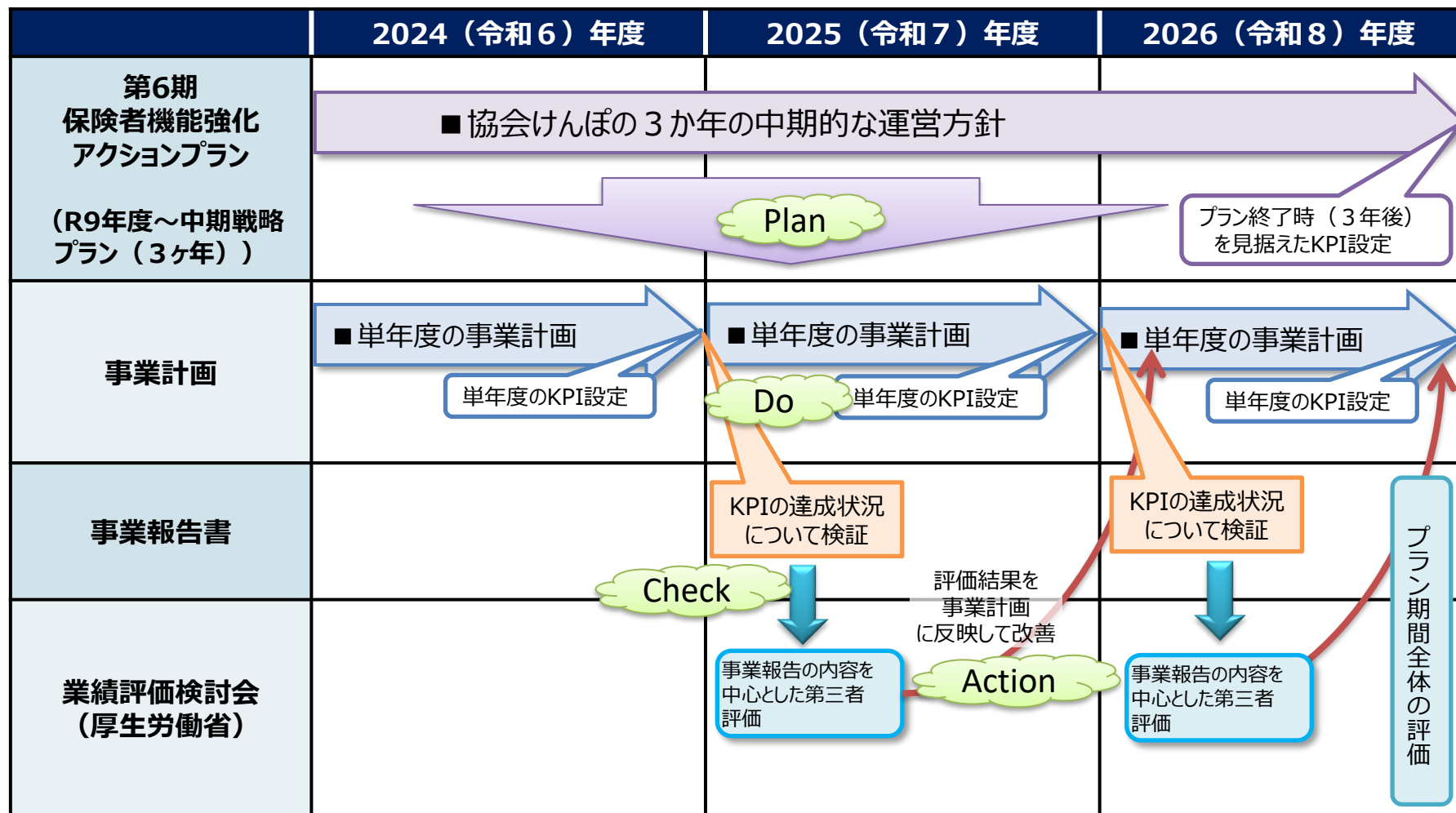
- (1) 健康寿命の推移 全国と山形県の比較
- (2) 健診結果分析による山形支部の傾向
- (3) 特定保健指導の質の向上について

【ご意見を賜りたい事項】

- 令和7年度の保健事業は好調だった為、今後、広く健康づくりについての事業案をいただきたい
 1. 今後の保健事業における課題として捉えている内容について、他に考慮すべき点はないか。
 2. より効果的な方法（事業）はないか。
 3. 委員の皆様のお立場から、当支部の保健事業に対するアドバイス・ご指摘をお願いします。

KPI（重要業績評価指標）とは？

- 第6期保険者機能強化アクションプランにKPIを設定するとともに、各年度の事業計画において、単年度ごとのKPIを設定し、毎年度KPIの達成状況を踏まえた改善を行う。



1.(1) 令和7年度事業計画（KPI）の主な結果

項番	施策項目	K P I 項目	令和7年 目標値	令和7年度実績 目標対比		(参考) 令和8年度 目標値
1	特定健診実施率 事業者健診データ取得率の向上	①生活習慣病予防健診(被保険者の健診)受診率	83.5%	81.4%	97.5%	83.5%
		②事業者健診データ取得率	7.3%	6.2%	85%	7.3%
		③特定健康診査(被扶養者)の受診率	44.9%	44.7%	99.5%	46.2%
2	特定保健指導の実施率の向上	①被保険者の特定保健指導実施率	31.5%	36.5%	115.8%	34.9%
		②被扶養者の特定保健指導実施率	15.2%	21.0%	138%	16.3%
3	重症化予防対策の推進	健診受診月から10か月以内に医療機関を受診した者の割合	36.2%	36.4%	100.5%	36.4%
4	コラボヘルス等の推進	やまがた健康企業宣言事業所数	1,820社	1,931社	106%	1,980社

総括	健診については、被保険者・被扶養者ともに受診率は全国第1位を維持している。引き続き、自治体や関係機関と連携した啓発広報の実施や受診しやすい環境づくりを推進し受診率向上に努める。 特定保健指導では、被保険者の実施率が全国4位、被扶養者の実施率が全国16位と着実に実施率の向上がみられる。今後も被保険者の特定保健指導については健診機関による当日特定保健指導の拡大に向けて進捗管理を強化するとともに、事業所への利用勧奨を職員が事業所に架電または訪問のうえ実施する。 重症化予防対策やデータヘルス計画においては事業所の協力が不可欠であり、引き続き「健康経営」の取組みを推進する。
-----------	--

1.(2) 健診

特定健診実施率・事業者健診データ取得率の向上

令和7年度の実施結果

《生活習慣病予防健診（被保険者の健診）》

- 県内全事業所に対する受診勧奨（年次案内）→ 令和7年3月発送件数：17,096件
- 委託業者が実施する電話による受診勧奨 → 794社に架電（「利用する」：147件（18.5%）、「検討する」：61件（7.7%））
- 小規模事業所被保険者に対する受診勧奨はがきの送付（7月）→ 発送件数：5,618件（受診者935人、受診率16.6%）

《事業者健診データ取得》

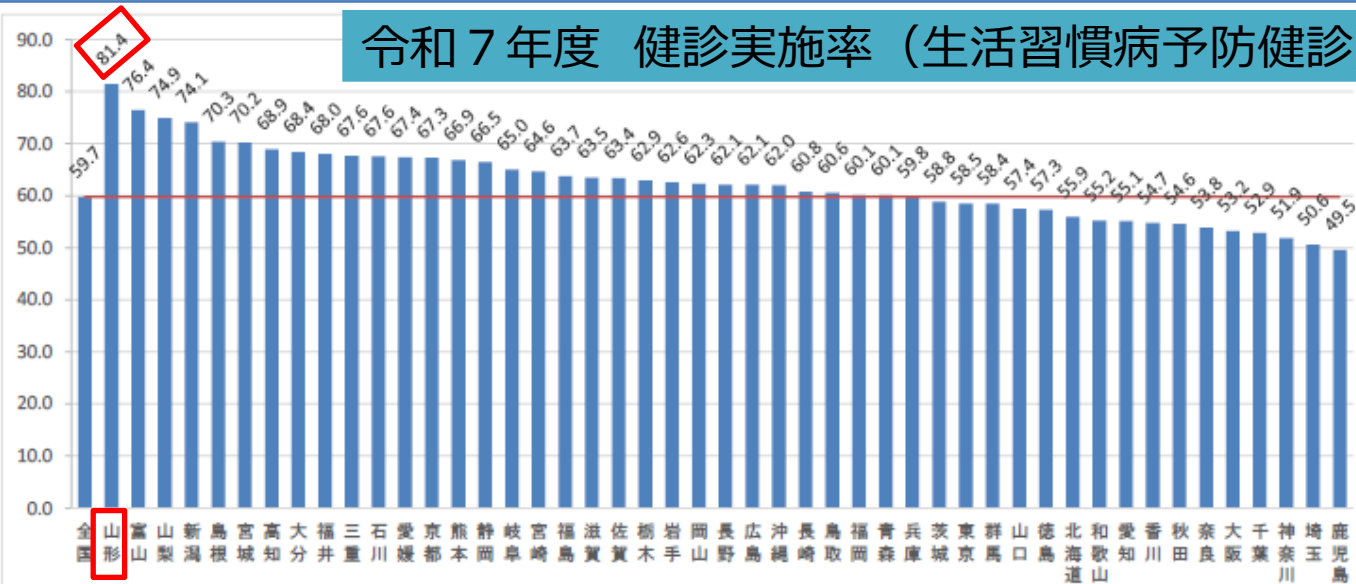
- 山形労働局との連名による事業者健診データの提供依頼 → 232社に提供依頼文書発送
- 委託業者が実施する電話による提供勧奨 → 232社に架電（「応諾」：143件（61.6%）、「検討」：12件（5.2%））

《特定健康診査（被扶養者の健診）》

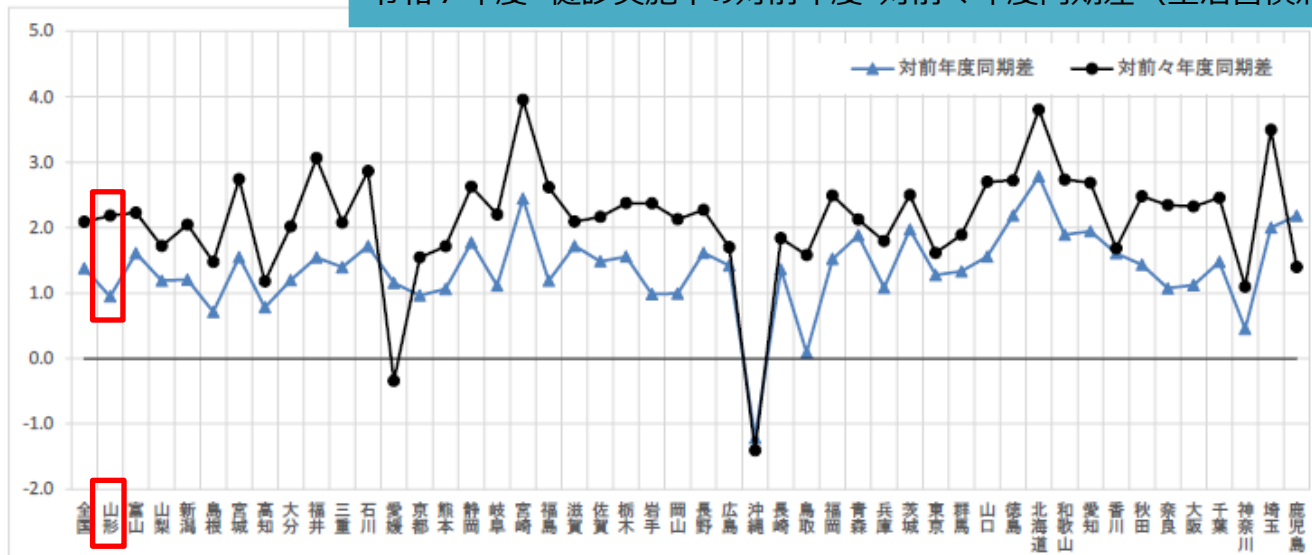
- 県内全市町村における集団(住民)健診日程の確認方法等を案内（年次案内）
→ 被扶養者向け健診パンフレット（山形県版）に記載、令和7年3月発送件数：32,280件
- がん検診・オプション健診をセットした『秋冬健診』の実施（市町村との連携）
→ 案内リーフレット：1回目（7月）19,478件、2回目（11月）13,622件送付 受診者：1,796人（受診率5.4%）
- 商業施設を利用した集団健診『まちかど健診』の実施
→ 案内リーフレット：1回目（10月）7,098件、2回目（1月）4,774件送付 受診者：237人（受診率2.0%）

1.(2) 健診

令和7年度 健診実施率（生活習慣病予防健診）

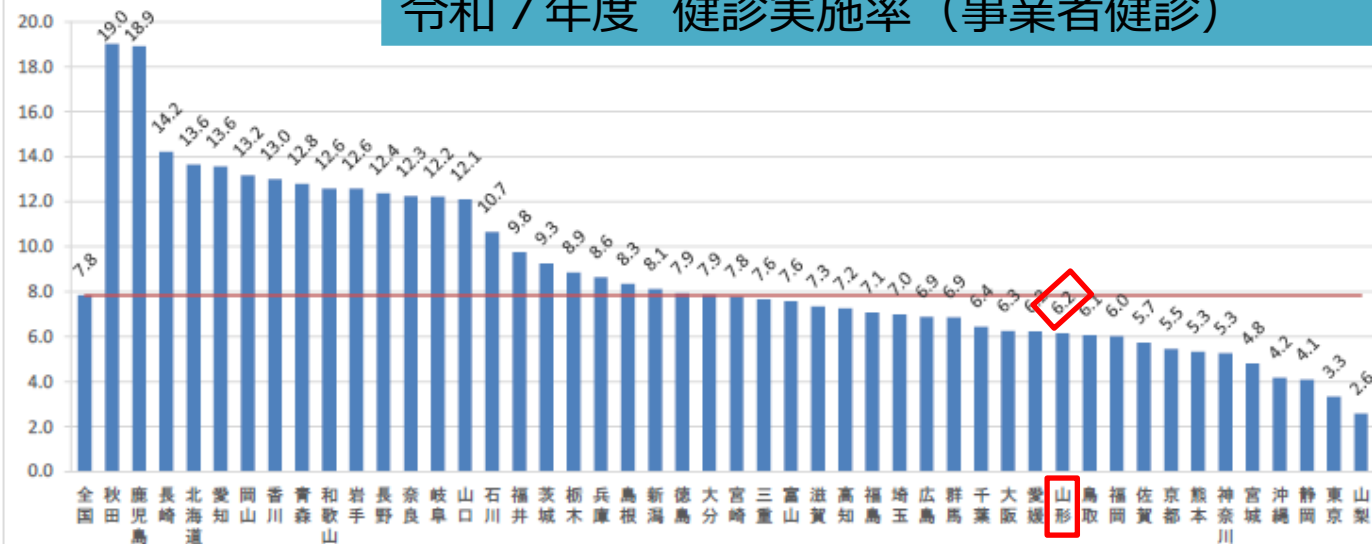


令和7年度 健診実施率の対前年度・対前々年度同期差（生活習慣病予防健診）

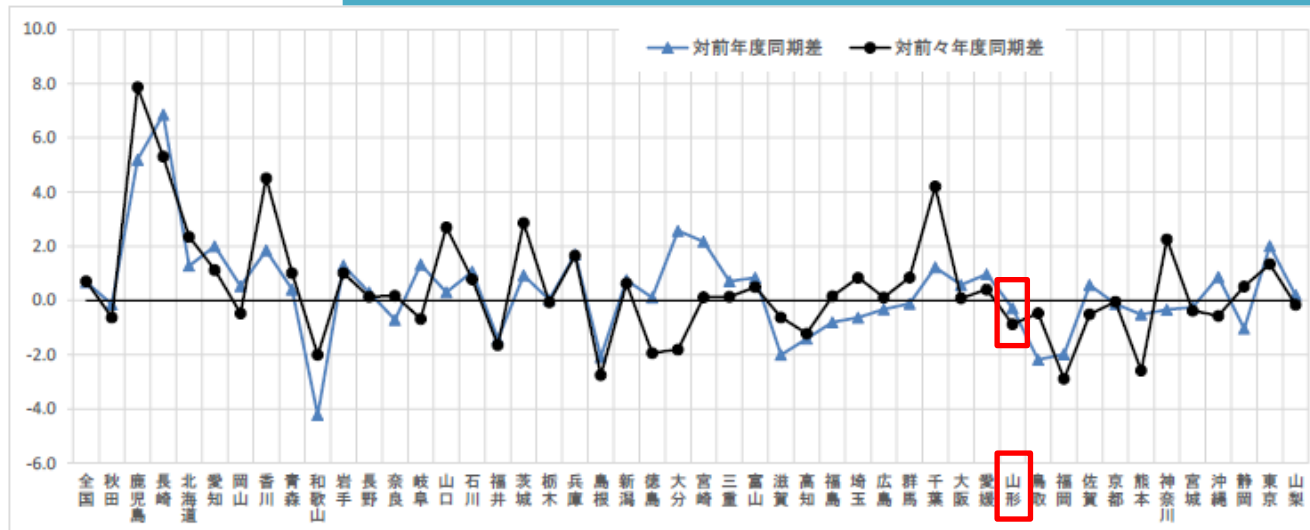


1.(2) 健診

令和7年度 健診実施率（事業者健診）

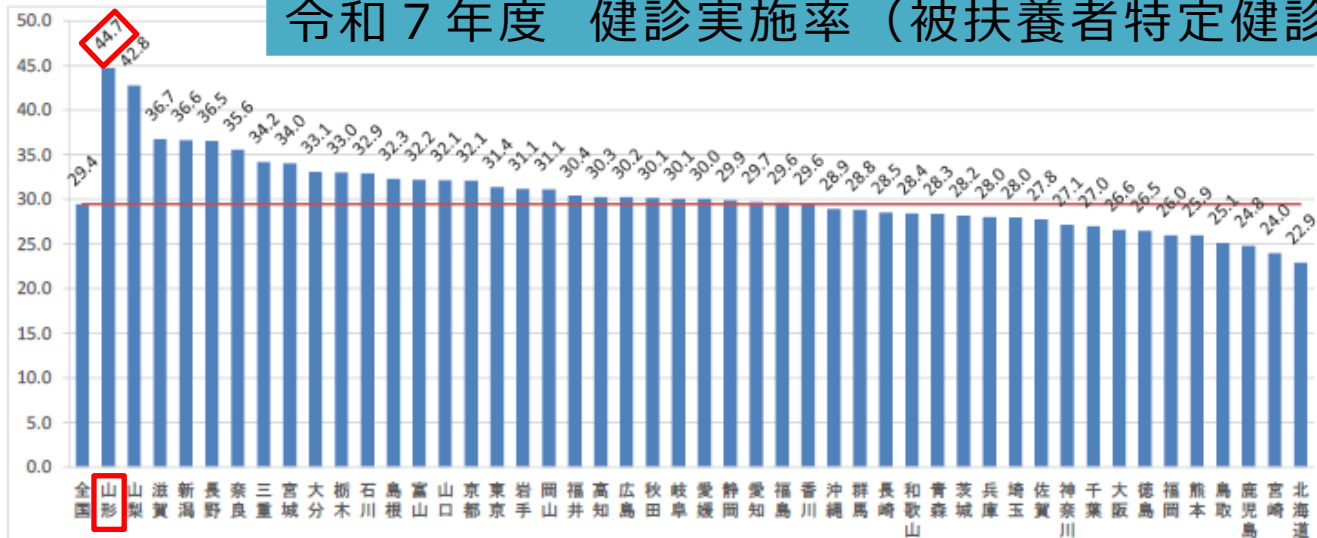


令和7年度 健診実施率の対前年度・対前々年度同期差（事業者健診）

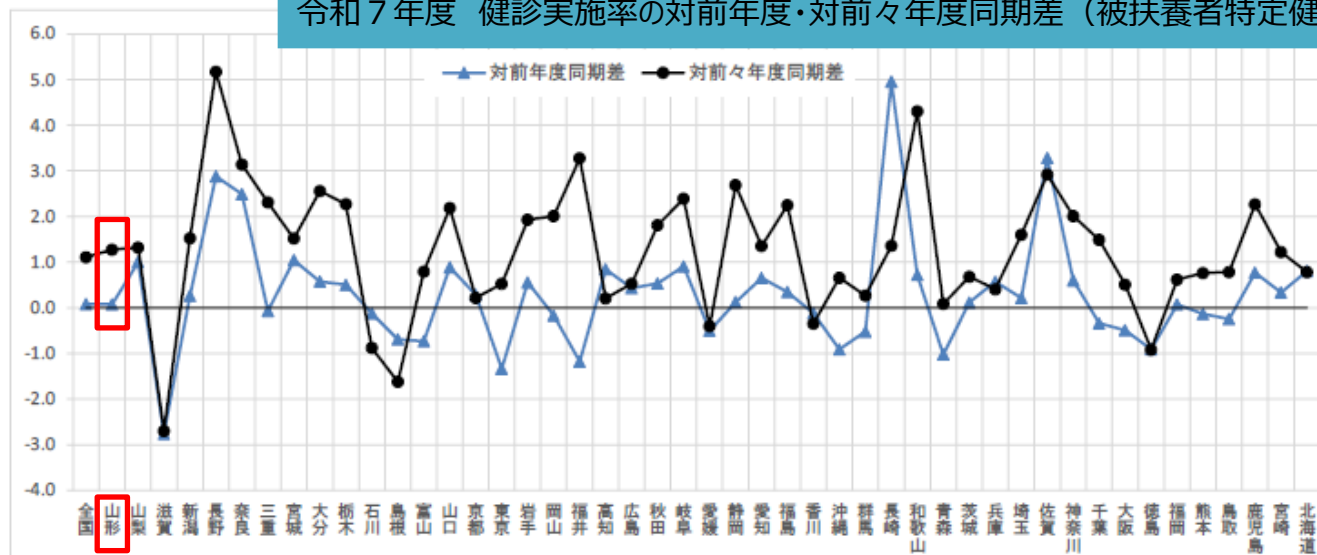


1.(2) 健診

令和7年度 健診実施率（被扶養者特定健診）



令和7年度 健診実施率の対前年度・対前々年度同期差（被扶養者特定健診）



1.(2) 健診

令和8年度の実施状況

事業名	目的	概要	実施状況	9年度計画
被保険者 外部委託機関を活用した事業者健診結果データ提出勧奨・生活習慣病予防健診等受診勧奨	事業者健診結果データ取得率向上 生活習慣病予防健診等受診率向上	① 事業者健診結果データ取得勧奨のほか、取得したデータの電子化を委託する ② 健診の未実施事業所に対する生活習慣病予防健診等受診勧奨を委託する	① 令和8年6月に342社に勧奨文書を送付。7月から委託業者より架電勧奨。(前年度比+110社) ② 令和8年5月より1,216社に対し、委託業者による架電勧奨。(前年度比+422社)	○
被保険者 健診受診率の低い小規模事業所の被保険者に対する受診勧奨	生活習慣病予防健診等受診率向上	健診対象者5名以下の事業所の未受診者を対象として、被保険者へ個別案内を送付する。	令和8年7月に約7,700名の被保険者に対して個別案内を送付。	○

※○…実施予定、△…検討

1.(2) 健診

令和8年度の実施状況

事業名	目 的	概 要	実施状況	9年度 計画
被扶養者 支部主催施設型集団健診 「秋冬健診」の実施	被扶養者 特定健診受診率の向上	・9～2月にかけて、未受診者に対し、健診機関施設内において日程を限定した協会主催の集団健診を実施する。 ・眼底検査・骨粗鬆症検診のオプションを組み合わせた集団健診に呼び込み、特定健診を実施する。 ・実施可能機関においては、自治体と連携のうえ、がん検診も同時に実施する。	・がん検診は10市町（山形市、上山市、天童市、東根市、山辺町、米沢市、南陽市、鶴岡市、酒田市、新庄市）と連携。 ・7月31日に未受診者約22,000名に対して案内リーフレットを発送。 （前年度は約19,500名） ・11月にも案内リーフレットを発送予定。（見込数：約17,000件）	○
被扶養者 商業施設等を活用した会場型 集団健診「まちかど健診」の実施	被扶養者 特定健診受診率の向上	被扶養者が買い物のついでに健診を受診できるような商業施設等を活用し、骨密度測定や眼底検査のオプションを組み合わせた集団健診に特定健診未受診者を呼び込み、特定健診を実施する。	●対象地域・開催期間 [天童市] 会場：イオンモール天童 開催期間：11月3日（火） 9月に案内リーフレットを発送予定 （見込数：約5,500件） [天童市・鶴岡市] 会場調整中。 開催期間：2月予定 1月に案内リーフレットを発送予定 （見込数：約10,000件）	○

※○…実施予定、△…検討

1.(3) 特定保健指導

特定保健指導の実施率の向上

令和7年度の実施結果

《被保険者の特定保健指導実施率向上に向けた取り組み》

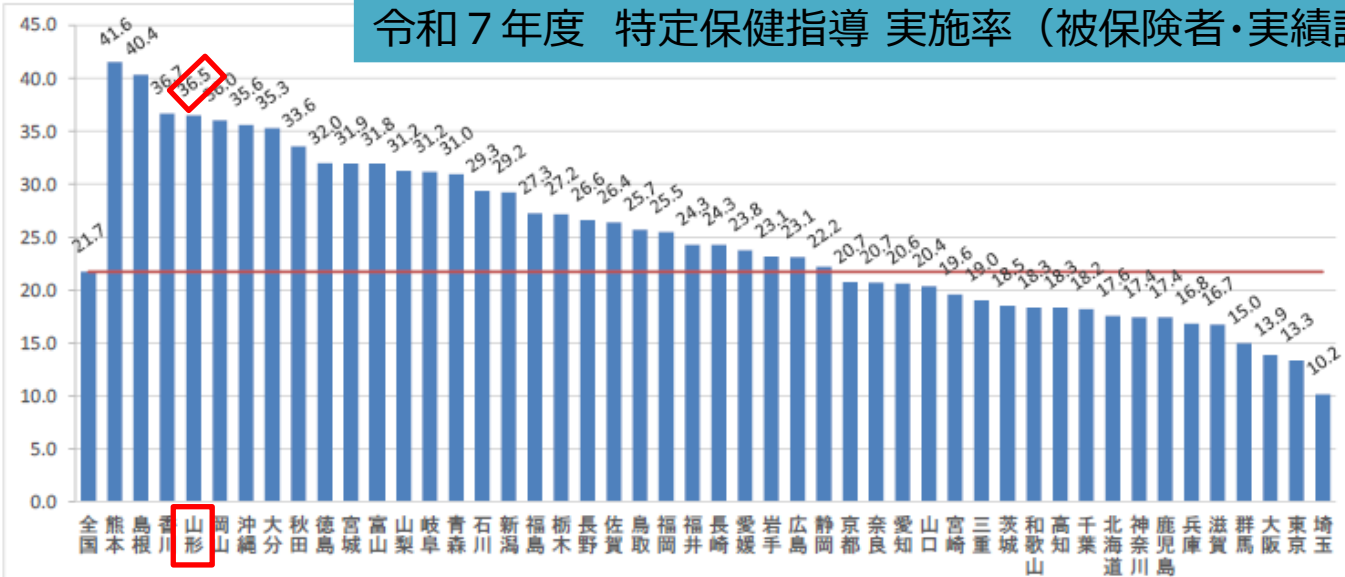
- 健診機関や事業所に対する訪問等によるトップセールス・・・年間12社訪問（健診機関12機関は半期に一度訪問）
- 健康宣言事業所等に対する支部職員による訪問利用勧奨・・・36社訪問
- バス健診時の専門機関による当日特定保健指導（ICT面談）・・・246人実施
- 保健指導担当者（専門職）に対する合同研修会の開催・・・令和8年2月開催、13機関参加後17機関へ情報共有
- 某大規模事業所と支部及び委託事業者3者によるWeb会議・・・令和7年7月実施
- 令和7年度実施件数(評価)：9,032人

《被扶養者の特定保健指導実施率向上に向けた取り組み》

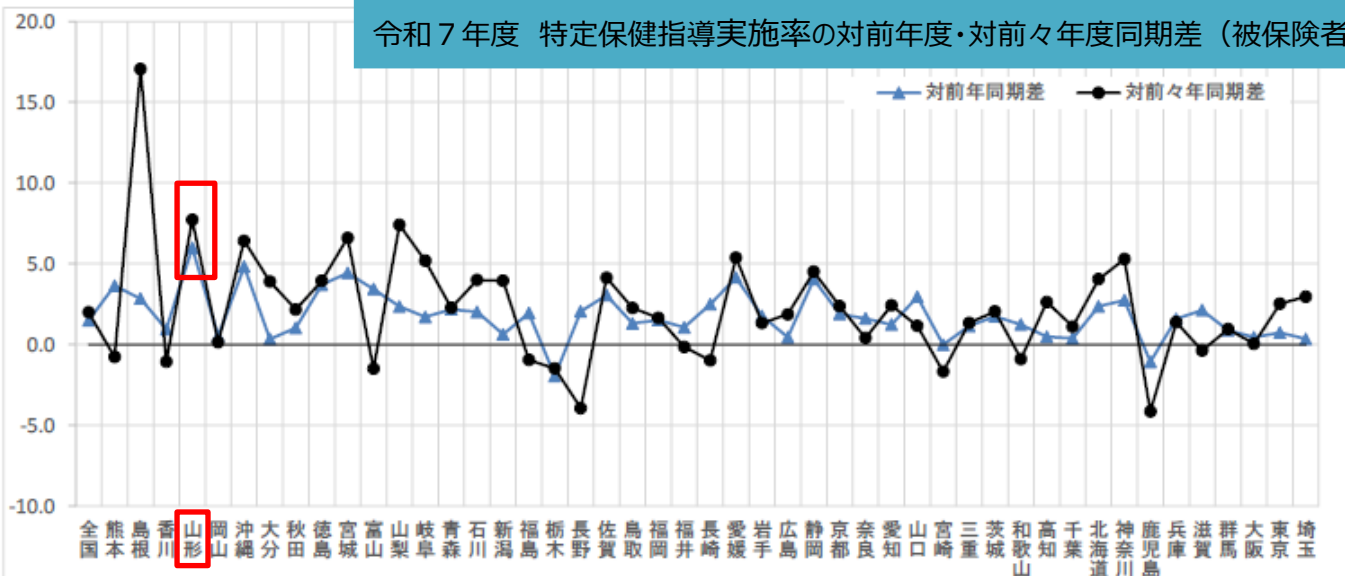
- 集団健診（秋冬健診）時における健診当日の利用勧奨（対象者161人中128人、79.5%が受診）
- 商業施設を利用した集団健診時における特定保健指導の実施（対象者26人中24人、92.3%が受診）
- 令和7年度実施件数（評価）：235人

1.(3) 特定保健指導

令和7年度 特定保健指導 実施率（被保険者・実績評価）

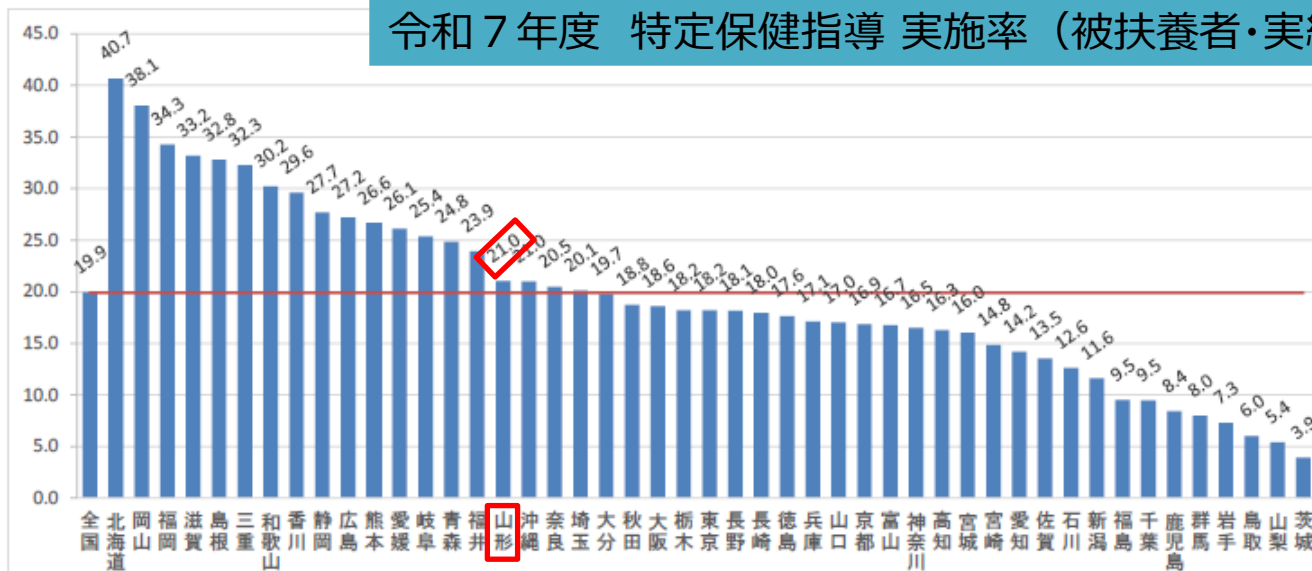


令和7年度 特定保健指導実施率の対前年度・対前々年度同期差（被保険者・実績評価）

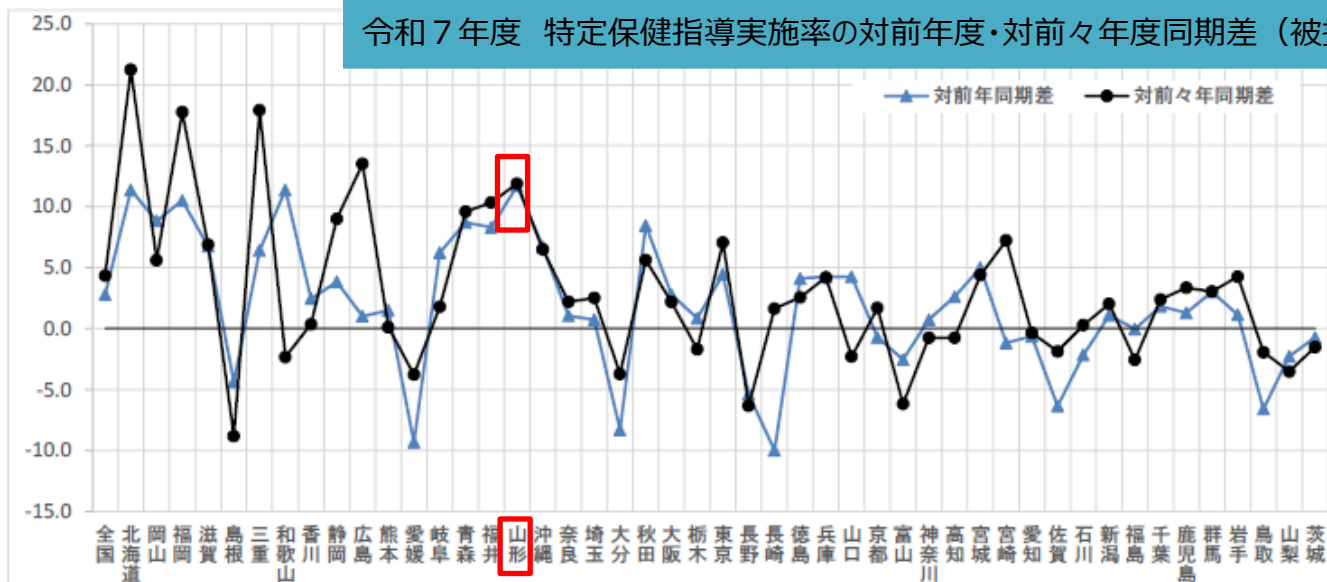


1.(3) 特定保健指導

令和7年度 特定保健指導 実施率（被扶養者・実績評価）



令和7年度 特定保健指導実施率の対前年度・対前々年度同期差（被扶養者・実績評価）



1.(3) 特定保健指導

令和8年度の実施状況

事業名	目的	概要	実施状況	9年度計画
被保険者 バス健診における外部委託機関を活用した当日特定保健指導の実施(継続)	被保険者 特定保健指導 実施率の向上	健診機関が実施するバス健診において、外部委託機関によるICTを活用した当日特定保健指導を実施する。	令和8年度6月時点で106名（令和7年度6月時点で161名）が当日実施に至った。建設業・運送業・製造業を中心に後日実施が難しい事業所に対し介入中。 ※令和8年健診機関職員にて41名実施	○
被保険者 健診機関施設内における外部委託機関を活用した当日特定保健指導の実施	被保険者 特定保健指導 実施率の向上	初回面談の実施は、健康意識が高まっている健診当日が効果的であるが、健診機関のマンパワー不足等により当日実施が難しい状況であることから、外部委託機関によるICTを活用した当日特定保健指導を実施する。健診機関からは対象者抽出等の作業のみを委託する。	令和8年6月時点で31名(前年同期比+20名)が当日実施に至った。これまで特定保健指導が実施できていない対象者を中心に介入中。	△
被扶養者 集団健診における特定保健指導の実施	被扶養者 特定健診受診率の向上 特定保健指導 実施率の向上	支部主催型の集団健診を実施し、そこで受診した被扶養者のうち、対象の方に対して当日特定保健指導を実施する。	以下の集団健診を実施予定。 対象者に対し当日特定保健指導を実施予定。 ・9～2月に秋冬健診（施設型集団健診）を実施予定。 ・11月、2月にまちかど健診(会場型集団健診)を実施予定。	○

※○…実施予定、△…検討

1.(4) 重症化予防

重症化予防対策の推進

令和7年度の実施結果

《未治療者への受診勧奨》

- 未治療者に対する受診勧奨（一次勧奨、二次勧奨）・・・6,268件
- 事業所に対する労働局との連名による健診後の事後措置の徹底依頼・・・522社
- 令和6年4月～令和7年3月健診 10ヶ月以内の受診者数：5,023 該当者数：13,787 受診率：36.4%

《糖尿病性腎症患者の重症化予防》

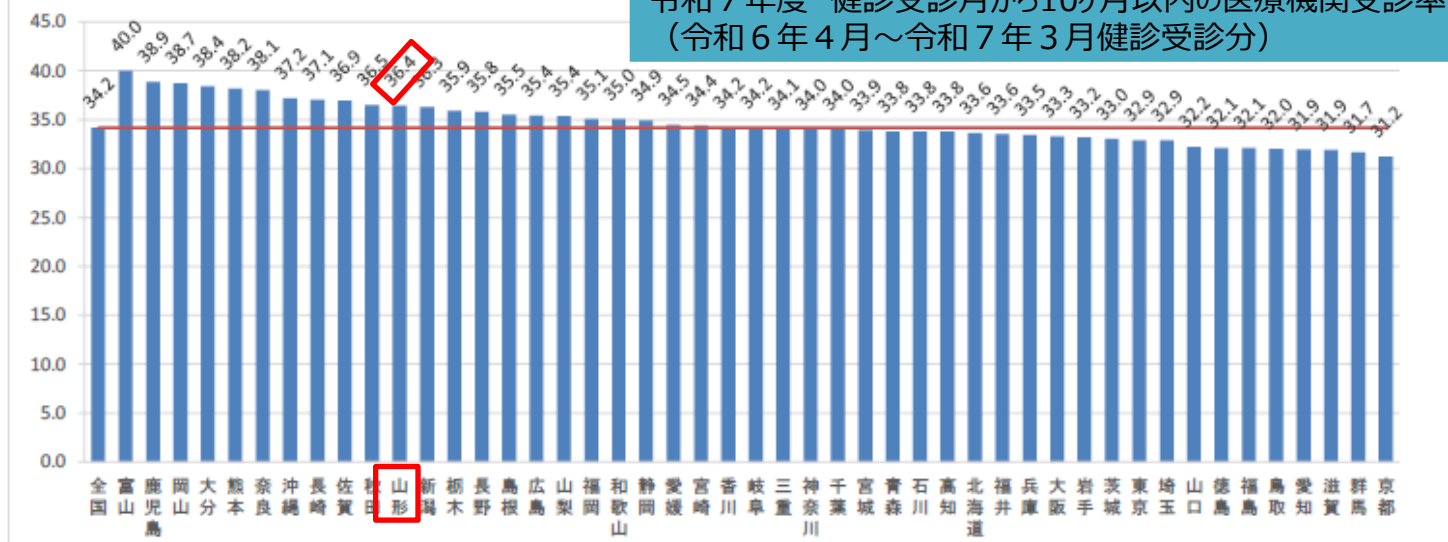
- 腎機能の低下が見受けられる専門医未受診者に対する受診勧奨・・・69名に送付

《事業所への周知》

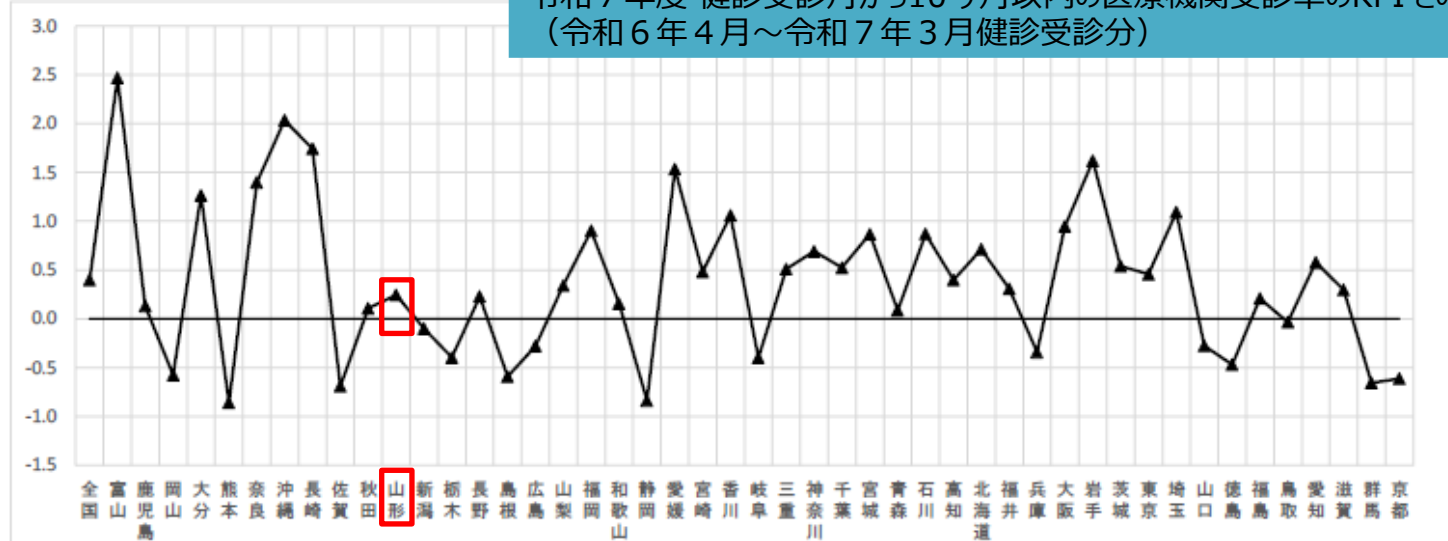
- 「やまがた健康企業宣言事業所」へ治療促進の案内ポスター・チラシを6月末に配付・・・約1,800社に送付

1.(4) 重症化予防

令和7年度 健診受診月から10ヶ月以内の医療機関受診率
(令和6年4月～令和7年3月健診受診分)



令和7年度 健診受診月から10ヶ月以内の医療機関受診率のKPIとの差
(令和6年4月～令和7年3月健診受診分)



1.(5) コラボヘルス等

コラボヘルス等の推進

(「やまがた健康企業宣言」事業を通じた加入者の健康維持・増進)

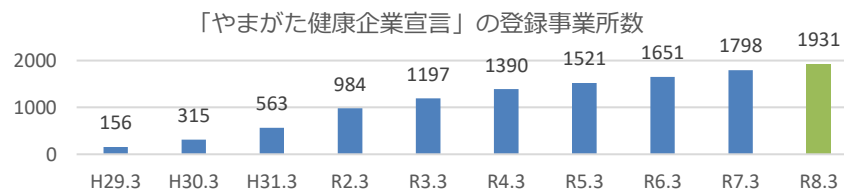
令和7年度の実施結果

【健康宣言事業所数の拡大および新モデルへの移行】

- 健診受診率70%以上の旧モデル284事業所及び健診受診率70%未満の旧モデル101事業所に対する切替勧奨（文書・電話）
- 保健指導者等による健康宣言新規登録勧奨
- 生損保会社による健康宣言新規登録勧奨

【健康宣言事業所における取組支援の強化】

- 宣言事業所へ事業所カルテ・健康度カルテ（業態別）の提供
- 山形新聞への健康経営優良法人認定事業所紹介記事掲載
- 健康経営（7月糖尿病予防・11月メンタルヘルス）セミナー開催



1.(5) コラボヘルス等

令和7年度の実施結果

○事業所健康づくりセミナーの実施

	メニュー	講師	実施件数
訪問型	運動	ドリームゲート、モーシェ、セルヴァンスポーツ、ルネサンス	120
	食事	県栄養士会・協会けんぽ	10
	禁煙	協会けんぽ	3
ビデオオンデマンド型 運動、食事、メンタルヘルス、女性の健康、タバコ等		野村不動産ライフ&スポーツ、ルネサンス、ウエルアップ	73
合 計 (前年比)			206件 (+45件)

○健康づくりDVD貸出の実施

DVD貸出件数	33件 (前年比-42件)
---------	---------------

- やまがた健康企業宣言事業所向け健康づくりセミナーについて、新たな業者を追加して実施。申込受付件数206件（前年度比+45件）。
- 健康づくりDVDの無償貸与を実施。申込受付件数33件（前年度比-42件）。
- 令和6年度に作成した5種類の運動動画をLINE配信、HP掲載、山形県主催の健康フェアにて来場者に案内。
- 健康情報誌の発送、従業員に向けた受診勧奨啓発ポスター、チラシ、熱中症予防チラシ（山形労働局）を同封（6月）。
- 令和6年度の健康経営取組状況アンケートを実施し、課題を公表（プレスリリース）。
- 生命保険・損害保険会社による健康経営の促進に向けた無料訪問サポートの実施。
- アクサ生命との健康経営優良法人2026認定祝賀フォーラム共催（3月～）。
- やまがた健康企業宣言パンフレットの内容を刷新し3,000部制作。
- 児童のヘルスリテラシー向上を目的として小学校等での健康教室を実施。本部作成のテキストをもとに、子供たちに楽しんで学んでもらうための説明資料を作成し、3校で実施した。

1.(5) コラボヘルス等

令和8年度の実施状況

事業名	目 的	概 要	実施状況	9 年度 計画
被保険者 健康経営に取り組む事業所の 拡大及び宣言事業所に対する サポート	・ 「やまがた健康企業宣言」事 業の普及促進（健康経営へ の取組み促進）	・ 健康づくりの促進に向けた連携 協定締結先と協働した健康経 営の普及 ・ 健康づくりセミナーの実施 ・ オンライン型事業所向けメン タルヘルスセミナー・健康経営セ ミナー（メンタルヘルスセミナー） の実施	・ 健康づくりセミナーを7月末時点で 173件受付。（前年同月比＋ 38件） ・ 協会けんぽ主催のメンタルヘルス セミナーの実施（今年度限定15 社）7月末時点で14社申込あり。 ・ 健康経営セミナー（メンタルヘル ス）を山形労働局、産保センター と共催にて実施予定。 ・ 事業所に対し運動への取り組み 勧奨訪問を山形市と連携実施を 6月以降実施。（8月26日時点 で申込件数10社）	○
被保険者 被扶養者 児童への健康教室を通したヘル スリテラシーの向上	・ 全国でも肥満の割合が高い児 童期から健康に関する知識を 身に着け、将来の医療費拡大 の抑制を図る。	・ 小学校等での健康教室の実 施	・ 本部作成のテキストをもとに、子 供たち楽しんで学んでもらうた めの説明資料を作成。（令和7年 度） ・ 県教育庁のこどもの健康づくり連 携事業に当協会の健康教室も 追加していただき、県内小学校に 申込を募った結果、今年度7月 以降に4校で実施することが決 定した。（7月1校実施済み）	○

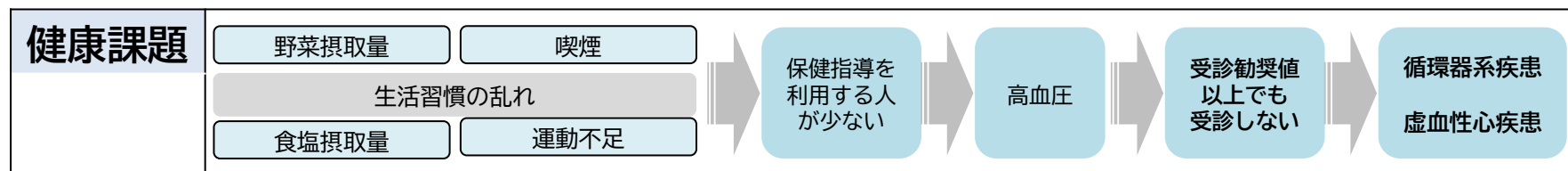
※○…実施予定、△…検討

1.(6) 第3期データヘルス計画

令和7年度の主な施策

【第3期保健事業実施計画（データヘルス計画）に基づく取組】

- 「特定健診・特定保健指導の推進」「重症化予防の対策」「コラボヘルスの取組」を柱として策定する第3期保健事業実施計画（データヘルス計画）について、各取組を着実に実施する。



10年後	循環器系疾患の発症を抑制する（県全体の循環器系疾患にかかる年齢調整後の入院受診率を下げる）
------	---

6年後	被保険者の血圧リスク保有率を2022年度実績（男性58.9%・女性40.5%）未満とする	
	健診	・ 血圧リスク保有率が高い「建設業」における被保険者の健診受診率向上に向けた取り組み
	特定保健指導	・ 加入者が多い製造業の特定保健指導の推進（初回面談実施率の向上） ・ 製造業の喫煙率低下
	重症化予防	・ 循環器リスク保有者への保健指導の推進
	コラボヘルス	・ 宣言事業所への運動習慣改善のための取組促進

1.(6) 第3期データヘルス計画

下位目標

	評価指標		目標	実績 (目標との対比)	評価
1. 特定健診	①	建設業の被保険者 健診受診率	81.8%以上	82.4% (+0.6%)	○
2. 特定保健指導	②	製造業の特定保健指導 初回面談実施率	39.3%以上	49.2% (+9.9%)	◎
	③	製造業の被保険者 喫煙率	30.6%以下	30.1% (+0.5%)	○
3. 重症化予防事業	④	未治療者受診勧奨対象者 健診受診月から10カ月以内の受診率	36.2%以上	36.4% (+0.2%)	○
	⑤	循環器リスクの保有者 保健指導の実施数	1,000件以上	1,837件 (+837件)	◎
4. 地域・職域連携事業	⑥	やまがた健康企業宣言 登録事業所数	1,820社以上	1,931社 (+111社)	◎
	⑦	⑥の内、運動習慣改善に取り組む 事業所数(※)	600社以上	令和8年9月アンケート実施予定	—

※①～⑤は令和7年度 ⑥～⑦は令和8年3月末時点

※⑦「健康経営取組み状況アンケート」において、「ストレッチや体操などの時間を勤務中に取り入れていますか」

「階段の活用、社内ウォーキング大会の開催など、歩数を増やす取り組みを何か行っていますか」のいずれかに「できた」と回答した事業所

令和7年度の実践状況

- 健診受診率70%未満となっている宣言事業所に対し、文書等による受診勧奨及び新モデル（宣言）への移行勧奨（103事業所）
- 健診当日の特定保健指導未実施の製造業従業員に対し、支部保健師や専門事業者による後日訪問型の特定保健指導を案内（1,138事業所）
- 禁煙支援等に関する健康づくりセミナーの実施（講師派遣）（3事業所）
- 製造業従事者の対象者へ本部勧奨から1ヶ月以内に、支部から2回目の文書による未治療者受診勧奨を実施（1,650事業所）
- 手軽に室内で行える運動の動画を作成し支部ホームページ等で周知、休憩時間等での実践を推奨

1. 令和7年度事業実施結果・令和8年度実施状況

- (1) 令和7年度事業計画（KPI）の主な結果
- (2) 健診
- (3) 特定保健指導
- (4) 重症化予防
- (5) コラボヘルス等
- (6) 第3期データヘルス計画

2. 今後の保健事業の課題

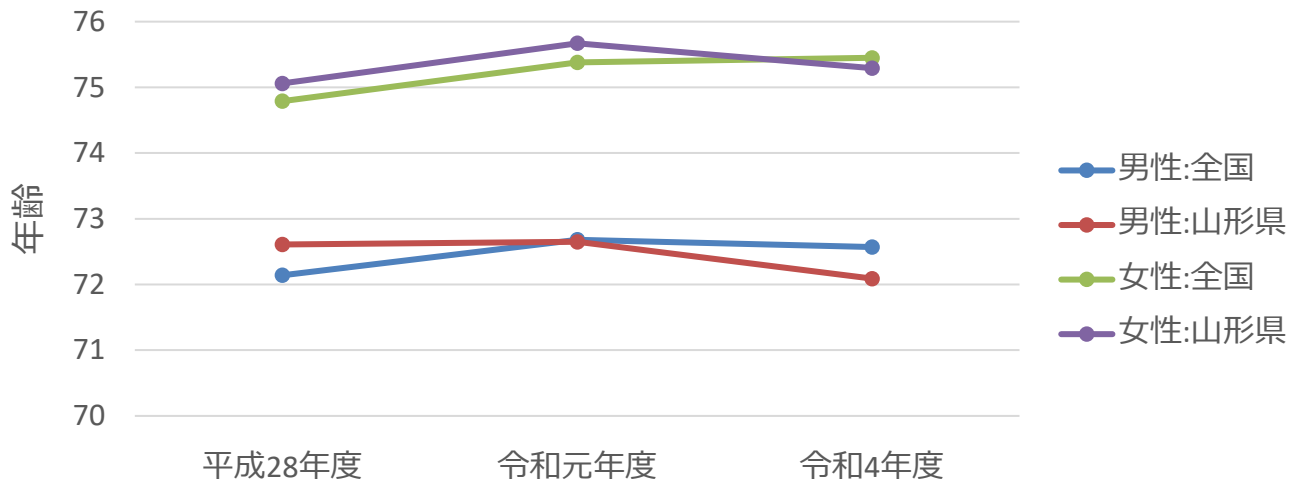
- (1) 健康寿命の推移 全国と山形県の比較
- (2) 健診結果分析による山形支部の傾向
- (3) 特定保健指導の質の向上について

【ご意見を賜りたい事項】

- 令和7年度の保健事業は好調だった為、今後、広く健康づくりについての事業案をいただきたい
 - 1. 今後の保健事業における課題として捉えている内容について、他に考慮すべき点はないか。
 - 2. より効果的な方法（事業）はないか。
 - 3. 委員の皆様のお立場から、当支部の保健事業に対するアドバイス・ご指摘をお願いします。

2.(1) 健康寿命の推移 全国と山形県の比較

山形支部の加入者の健康寿命を延ばす



		平成28年度		令和元年度		令和4年度	
		年齢	順位	年齢	順位	年齢	順位
男性	全国	72.14		72.68		72.57	
	山形県	72.61	7	72.65	24	72.09	35
女性	全国	74.79		75.38		75.45	
	山形県	75.06	23	75.67	23	75.29	34

データ：令和6年12月24日 第4回健康日本21（第三次）推進専門委員会資料1-1より

2. (2) 健診結果分析による山形支部の傾向

協会けんぽ加入者のリスク

令和8年度評議会資料より

健診結果では血圧リスク・脂質リスク、問診結果では運動習慣要改善者の割合が高いことがわかる。

統計年度

2024

支部

06-山形支部

3-1.健診受診率等

統計年度	生活習慣病予防健診受診率	事業者健診受診率	特定健診受診率	特定保健指導実施率	勤続後3か月以内受診率	コラボヘルス宣言事業所数
2022	79.2%	8.2%	42.9%	24.9%	18.2%	1,493
2023	79.2%	7.0%	42.5%	27.9%	15.8%	1,625
2024	80.5%	6.4%	44.5%	29.3%	15.8%	1,773

3-2.健診結果及び問診結果

統計年度	メタボリックシンドロームのリスク保有率	メタボリックシンドロームのリスク保有率 地域差指数-1	メタボリックリスク予備群の割合	メタボリックリスク予備群の割合 地域差指数-1	腹囲のリスク保有率	腹囲のリスク保有率 地域差指数-1	血圧のリスク保有率	血圧のリスク保有率 地域差指数-1
2022	15.6%	-0.006	11.5%	-0.092	32.1%	-0.084	49.6%	0.078
2023	16.0%	0.007	11.5%	-0.092	32.5%	-0.075	50.1%	0.084
2024	16.2%	0.007	11.8%	-0.084	33.0%	-0.073	50.2%	0.080

統計年度	脂質のリスク保有率	脂質のリスク保有率 地域差指数-1	代謝のリスク保有率	代謝のリスク保有率 地域差指数-1	BMIのリスク保有率	BMIのリスク保有率 地域差指数-1	中性脂肪のリスク保有率	中性脂肪のリスク保有率 地域差指数-1
2022	30.5%	0.064	16.2%	0.033	32.1%	0.033	19.8%	0.037
2023	30.9%	0.071	16.2%	0.038	32.4%	0.040	19.8%	0.044
2024	31.1%	0.076	16.2%	0.041	33.6%	0.051	19.4%	0.045

統計年度	HDLコレステロールのリスク保有率	HDLコレステロールのリスク保有率 地域差指数-1	喫煙者の割合	喫煙者の割合 地域差指数-1	過去喫煙者の割合	過去喫煙者の割合 地域差指数-1	体重10kg以上増加者の割合	体重10kg以上増加者の割合 地域差指数-1
2022	4.0%	-0.020	28.4%	0.025	0.0%	0.000	38.7%	-0.057
2023	4.1%	0.007	28.8%	0.034	0.0%	0.000	39.3%	-0.048
2024	4.0%	-0.007	28.5%	0.038	23.3%	0.416	40.2%	-0.048

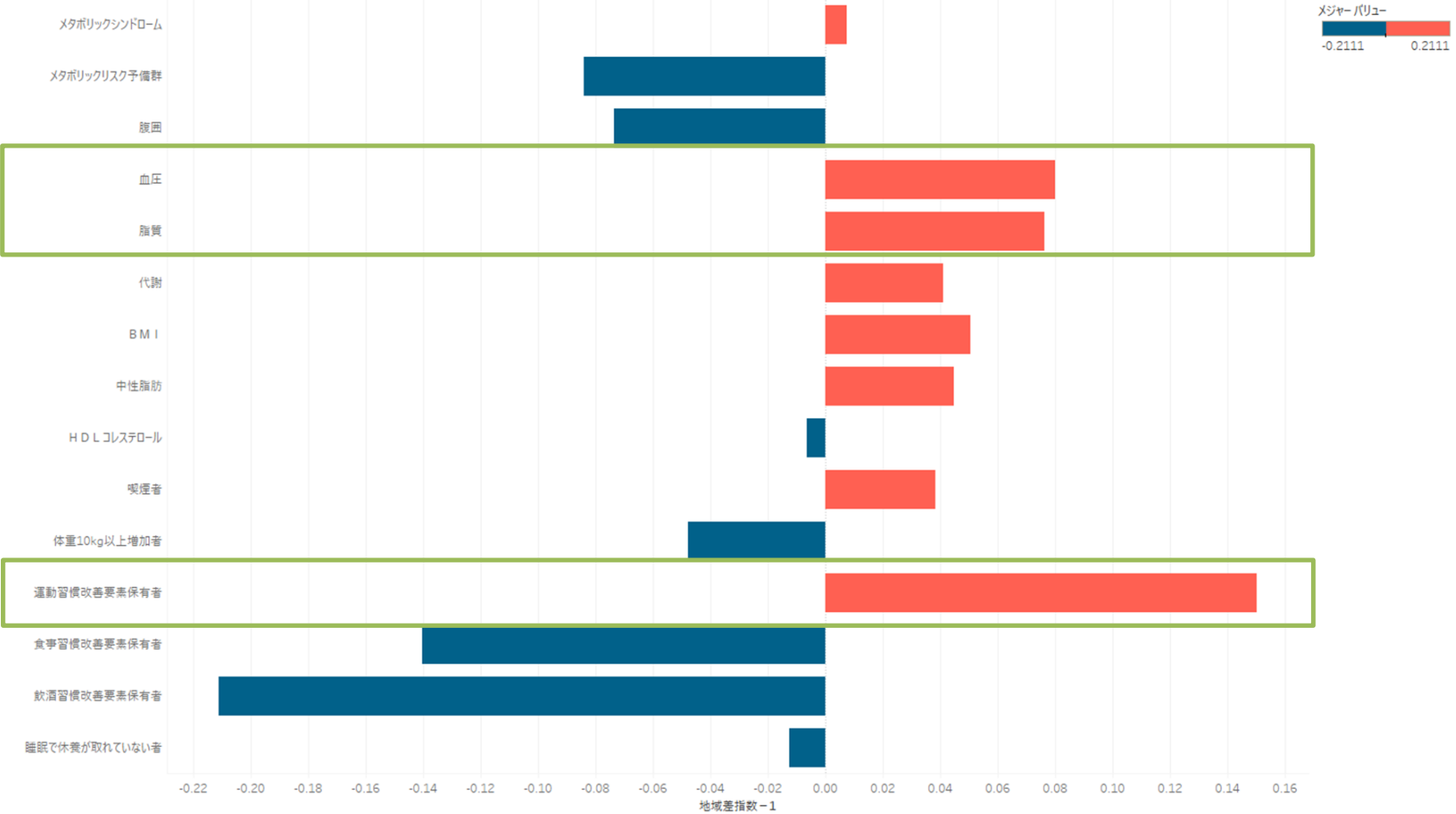
統計年度	運動習慣改善要素保有者の割合	運動習慣改善要素保有者の割合 地域差指数-1	食事習慣改善要素保有者の割合	食事習慣改善要素保有者の割合 地域差指数-1	飲酒習慣改善要素保有者の割合	飲酒習慣改善要素保有者の割合 地域差指数-1	睡眠で休養が取れていない者の割合	睡眠で休養が取れていない者の割合 地域差指数-1
2022	78.0%	0.149	45.0%	-0.139	11.1%	-0.088	36.6%	-0.017
2023	76.9%	0.147	45.5%	-0.137	11.3%	-0.079	37.7%	-0.022
2024	75.7%	0.150	45.5%	-0.140	10.9%	-0.211	38.7%	-0.012

※ 現在、2024年度以降の飲酒習慣改善要素保有者の割合、飲酒習慣改善要素保有者の割合 地域差指数-1は判定方法が未確定のため、集計対象としていません。判定方法が確定次第、集計対象となります。

2.(2) 健診結果分析による山形支部の傾向

健診結果・問診結果の地域差指数-1（2024年度）

健診結果及び問診結果の地域差指数-1

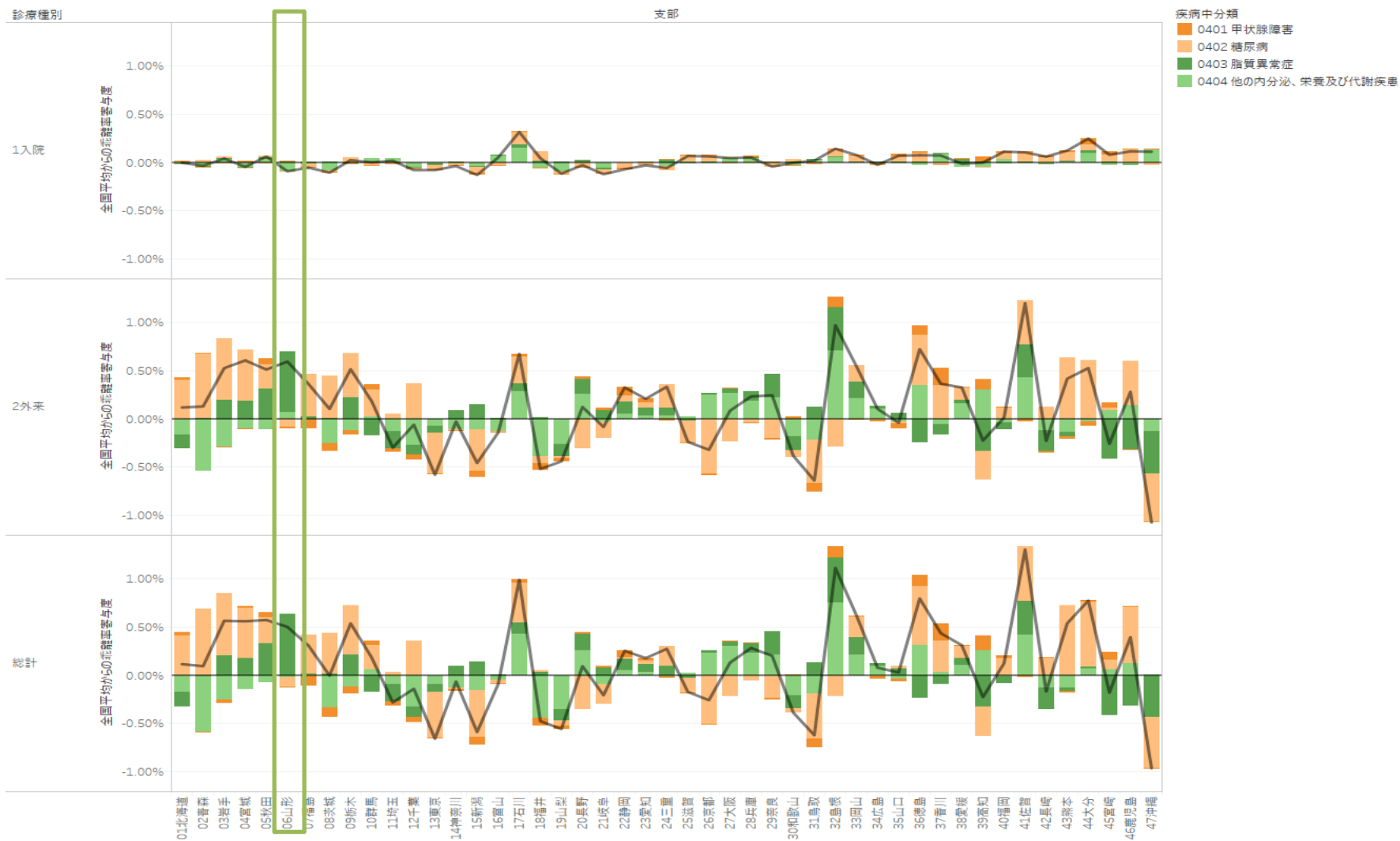


※2024年度から追加となった「過去喫煙者（以前は吸っていたが直近1 か月は吸っていない）」を除く。

2.(2) 健診結果分析による山形支部の傾向

診療種別疾病中分類ごと一人あたり医療費（内分泌、栄養及び代謝疾患）支部間比較

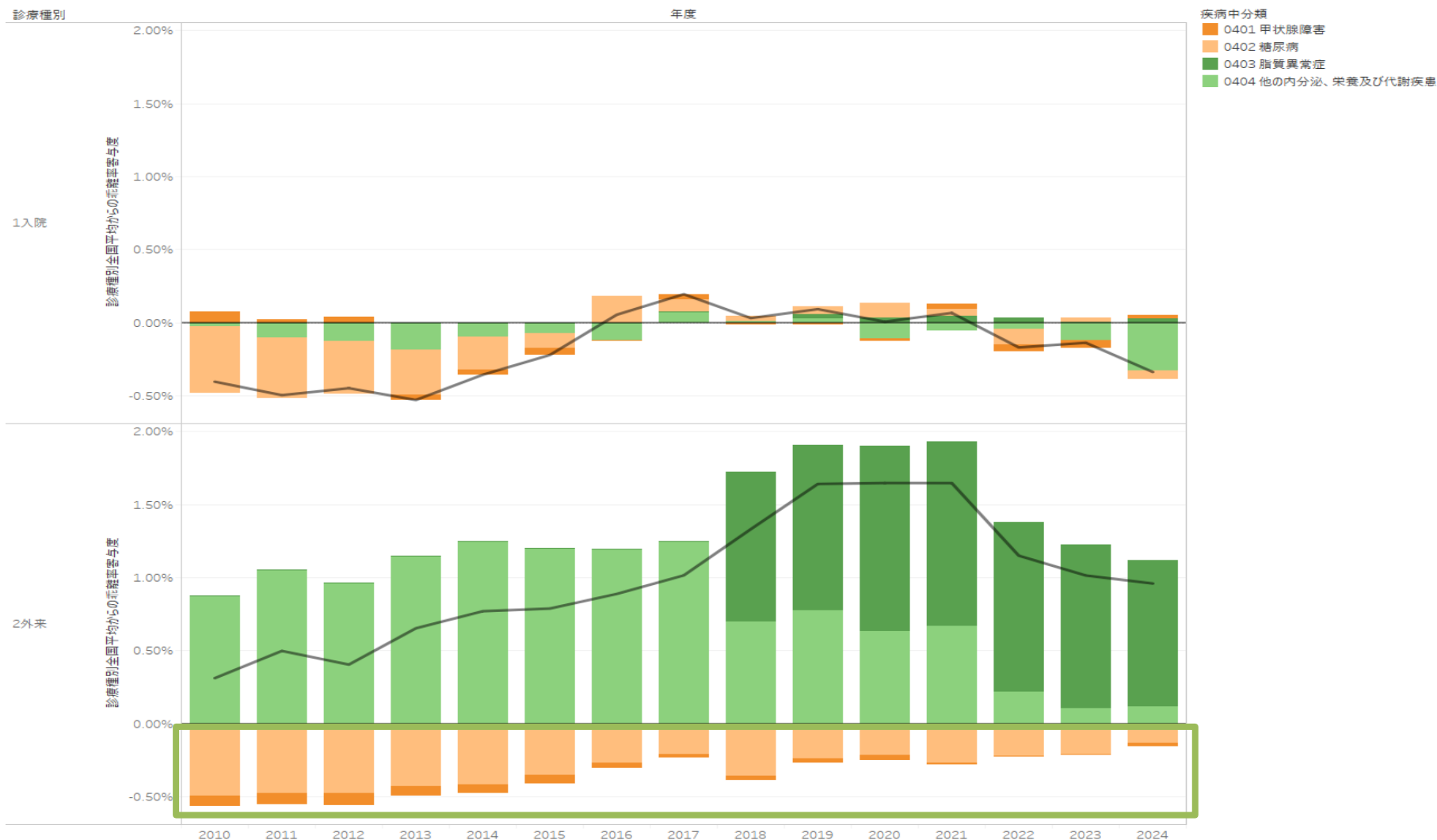
他の支部と比べ、外来における脂質異常症の乖離率寄与度が高い。



2.(2) 健診結果分析による山形支部の傾向

診療種別疾病中分類ごと一人あたり医療費（内分泌、栄養及び代謝疾患）経年比較

糖尿病についても、全国平均より低いものの、年々その差は縮小している。



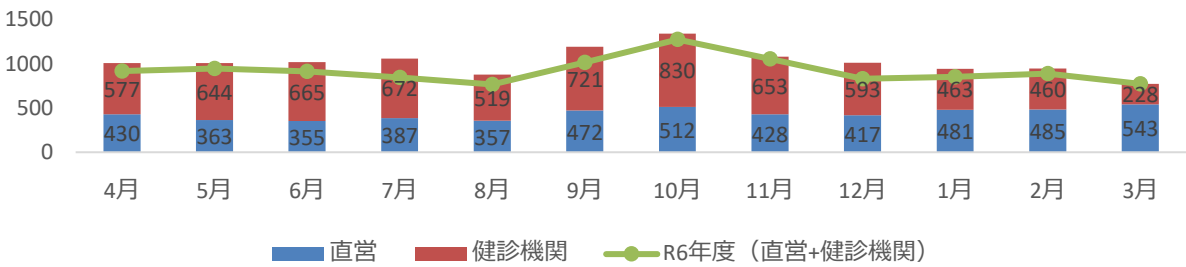
2. (3) 特定保健指導の質の向上について

令和7年度の初回面談実施数および評価数の推移

令和7年度指導者情報交換会資料より

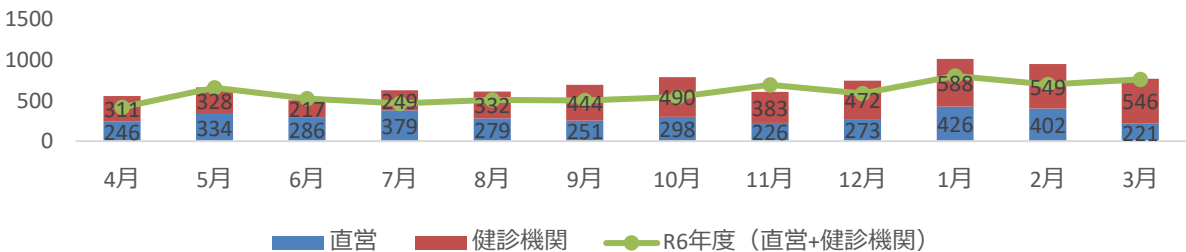
特定保健指導の初回面談を受けたあと、目標に取り組み、その結果が評価につながる

令和7年度初回面談数（直営+健診機関）



初回面談実施率順位(被保険者)	
1位	山形支部
2位	熊本支部
3位	島根支部

令和7年度評価数（直営+健診機関）



実績評価実施率順位(被保険者)	
4位	山形支部

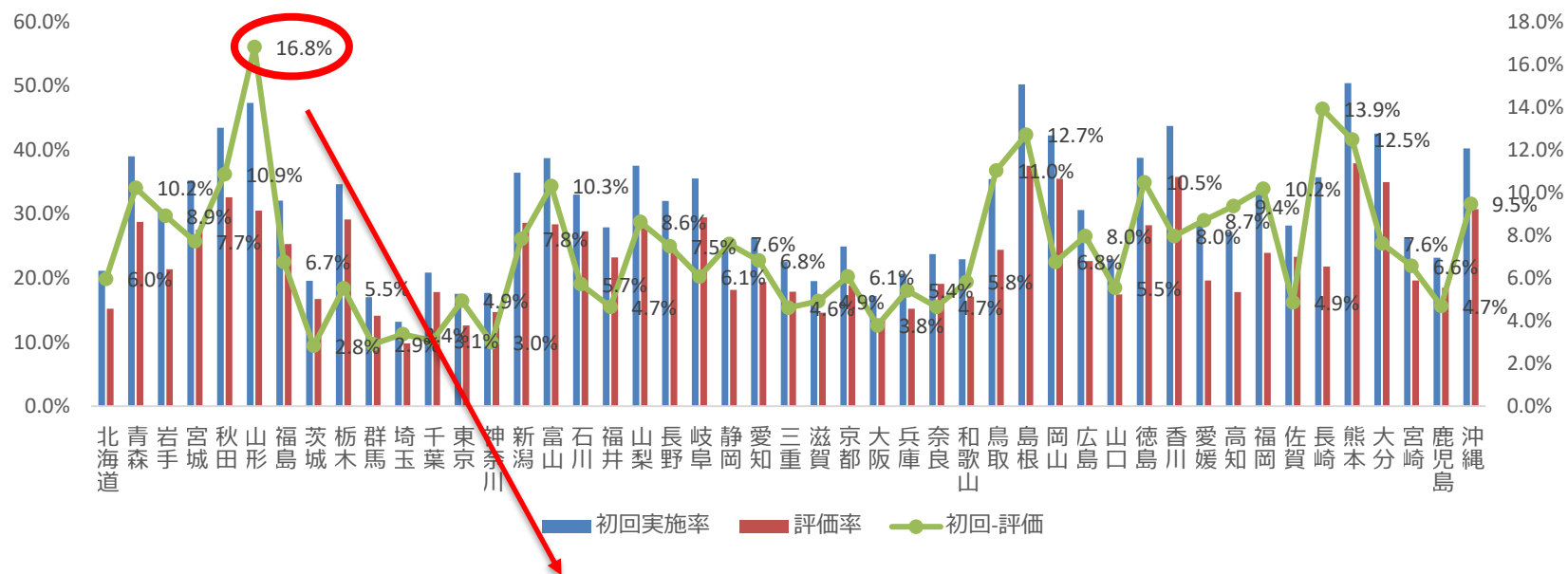
Copyright © Japan Health Insurance Association. All right reserved.

※直営：山形支部指導者

2. (3) 特定保健指導の質の向上について

全支部比較：初回面談率と評価率の差

令和6年度実績からみた初回面談実施率および評価率とその差



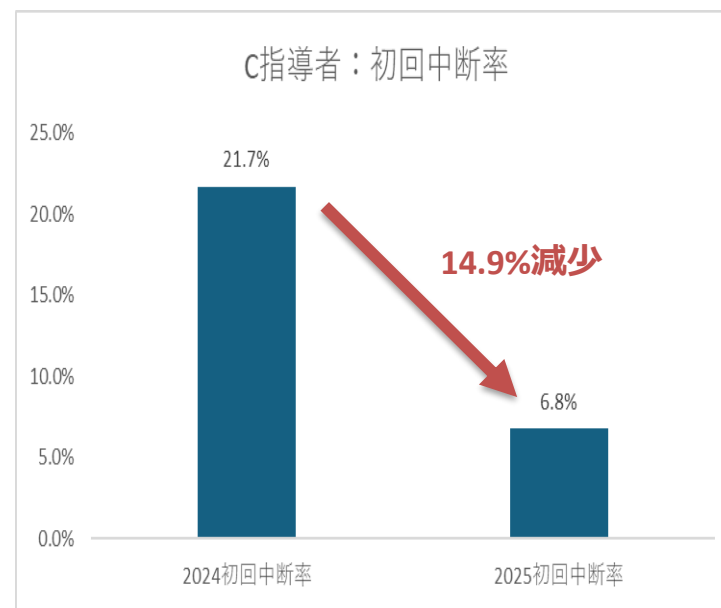
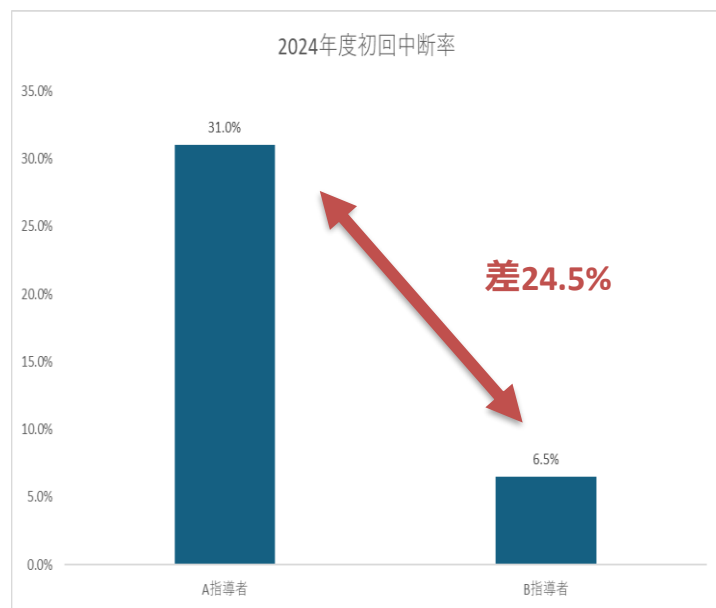
中断率全国ワースト1位

Copyright © Japan Health Insurance Association. All right reserved.

2.(3) 特定保健指導の質の向上について

県内健診機関等における指導者を集め、年1回・令和8年2月に実施した指導者情報交換会において、中断率を下げる＝評価率が向上することによる質の向上の取り組み事例を紹介した。

初回中断率（山形支部指導者：個人別）



令和6年度からの第4期特定保健指導開始後、初回中断率改善により力をいれている。
指導者全員が前年度比で初回中断率が減少。c指導者に至っては-14.9%の大幅な減少に至った。

Copyright © Japan Health Insurance Association. All right reserved.

2.(3) 特定保健指導の質の向上について

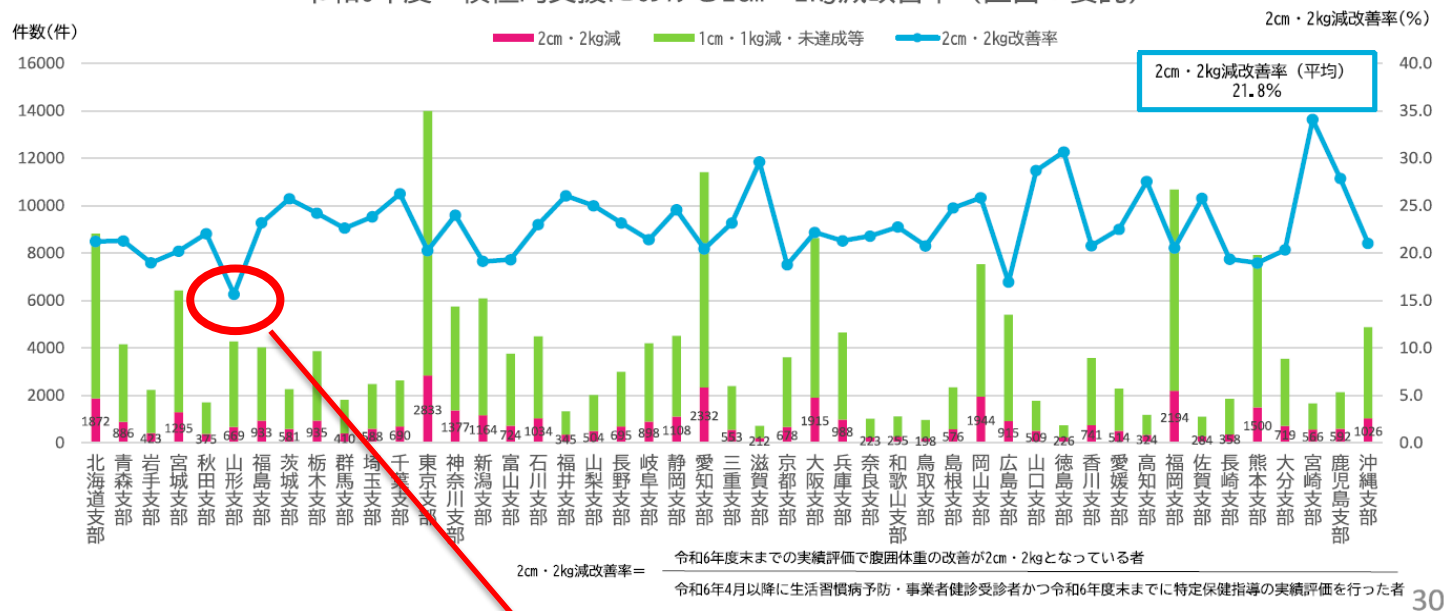
アウトカム評価とプロセス評価

従来までの実施したことを評価するプロセス評価に対し、個人の受診者の行動変容につながり、成果が出たことを評価する方針を受け、アウトカム評価が導入された。

図は、ウエスト-2cm・体重-2kgのアウトカム評価により改善が認められた者を比較したもの。

アウトカム評価の全支部比較-2cm・-2kg改善状況

令和6年度 積極的支援における2cm・2kg減改善率（直営＋委託）



改善率全国ワースト1位

Copyright © Japan Health Insurance Association. All right reserved.

1. 令和7年度事業実施結果・令和8年度実施状況

- (1) 令和7年度事業計画（KPI）の主な結果
- (2) 健診
- (3) 特定保健指導
- (4) 重症化予防
- (5) コラボヘルス等
- (6) 第3期データヘルス計画

2. 今後の保健事業の課題

- (1) 健康寿命の推移 全国と山形県の比較
- (2) 健診結果分析による山形支部の傾向
- (3) 特定保健指導の質の向上について

【ご意見を賜りたい事項】

- 令和7年度の保健事業は好調だった為、今後、広く健康づくりについての事業案をいただきたい
 - 1. 今後の保健事業における課題として捉えている内容について、他に考慮すべき点はないか。
 - 2. より効果的な方法（事業）はないか。
 - 3. 委員の皆様のお立場から、当支部の保健事業に対するアドバイス・ご指摘をお願いします。

